KINDAI ACTIVITIES 2022



建学の精神

「実学教育」と「人格の陶冶」

教育の目的

人に愛される人 信頼される人 尊敬される人 を育成することにある。

学園章

学園花は、梅、です。 「梅花霜雪を経て開く」。 自然の厳しさをへて、春いちばん、 品格高き花が咲きひらく。



学園章は、梅の花弁を、象徴したものです。 五つの花弁は、大学の大、花芯も大。人そのものでもある。 これは、大学の現および未来に向かっての存在と位置をかたどるものです。 一部がやや離れているのは未来志向に基づく内面の未完、 さらに充溢、完熟をめざし向う形姿。 一本のつよい線に貫かれる。

KINDAI ACTIVITIES 2022

Contents

- 01 学長、スポーツ振興担当理事、学生部長挨拶
- 02 学生団体一覧
- 03 学友会連合会紹介
- 04 優秀団体の一部をご紹介!! 近大から全国、そして世界へ
- 06 大学スポーツ協会「UNIVAS CUP 2022-23 |
- 08 体育会戦績一覧
- 50 文化会·独立団体等活動一覧
- 63 過去4年間の優勝件数(国際大会・全国大会)
- 64 在学生・卒業生のオリンピック・パラリンピック出場者および記録一覧
- 66 国体戦績
- 68 クラブ学生のキャリア支援
- 69 WEBサイトの紹介

※この冊子には、令和4年1月から令和4年11月末までに開催された競技結果を掲載しています。

表記の方法

------ 世界大会 ------ 全国大会

----- 西日本大会·関西大会

※令和4年1月から3月の戦績は、旧学年次で表示しています。

近大スポーツのミッション・ビジョン・バリュー

~ 近大スポーツは何のために存在しているのか? ~

ミッション

近大スポーツは何のために存在しているのか

高い倫理観を持ち、

~近畿大学を代表している自覚と誇りを持ち、日々の人格の陶冶により、人に愛され、信頼され、尊敬される存在となる~

| 苦難を打ち破る力を育み、社会に貢献する人材を世の中に輩出し、

~スポーツは教育の一環であり、社会に有益な人材を育成する場である~

| 関わる全ての人の熱狂と一体感を醸成することで共に成長する存在になる

~大学の活力源としてスポーツが存在し、共通の体験を通じた高揚感・連帯感をもって人間的成長を促す~

ビジョン ミッションを達成するために目指す先

近大スポーツは「SMART SPORTS」を目指します。

近大スポーツは人間を磨く人格教育実践のステージ。 勝敗だけに固執することなく、 アスリート、指導者、応援する人、 関わるすべての人の熱狂と一体感を醸成し、 ともに成長できる存在でありたい。

SMART SPORTSとは

ミッションの全てを包摂した概念として 「革新的で洗練されたスポーツ」を指します。

バリュー ミッション・ビジョンを達成するための行動基準

●日々の行動基準

私たちは、近畿大学の「建学の精神 |と「教育の目的 |に則ったスポーツ運営を行います。

私たちは、近畿大学の一員として常に自覚を持って行動します。

私たちは、常に何をすべきかを自ら考え、行動できる人を目指します。

私たちは、常に向上心を持ち続け、高い目標に向かって不倒の努力を重ねます。

② 人材育成の行動基準

私たちは、建学の精神に則り、社会を支える気概を持った人材を育成します。

私たちは、教育の目的に則り、「人に愛され、信頼され、尊敬される」人格へ自らを成長させ続ける自己教育力を備えた人材を育成します。 私たちは、学生の本文を逸脱することなく、学業とスポーツを両立させる人材を育成します。

私たちは、競技者たる品位と礼節を重んじ、種々の法令を遵守し、またモラルを尊重する姿勢の下に、すべての学生の範となることのできる 人材を育成します。

3 組織としての行動基準

私たちは、地域社会との連携を推進し、地域のスポーツ振興に貢献します。

私たちは、スポーツの力によって国際理解と世界平和に貢献します。

私たちは、学生の健康や健全な精神の保持増進を図ります。

私たちは、学生が社会のリーダーとして歩めるようにします。

私たちは、各体育会クラブの学生と指導者が一体となって、自らもビジョンを持って活動できるようにします。

私たちは、体育会クラブ活動やその応援を通じて、近大スポーツに関わるアスリート、学生、教職員等の間で一体感が醸成されるようにします。 私たちは、ミッション・ビジョン・パリューを推進するために、近大スポーツ諸活動の振興や活性化の支援を図ります。

令和4年3月制定

近畿大学体育会スポーツ憲章

近畿大学体育会は、アマチュアスポーツの精神に則り、原点を尊重しつつ、アマチュアスポーツの発展に向けた振興と普及を目指す。その目的を実現するために、大学スポーツにおけるアスリートのあるべき姿を規定する「近畿大学体育会スポーツ憲章」を以下のとおり、制定する。

- 1. 本学の建学の精神である「実学教育」と「人格の陶冶」を理念に、本学の教育目的である「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人を育成すること」を礎として、近畿大学体育会に所属する学生は、学業と体育会活動の両立に向けて不断の努力をします。
- 2. 競技者たる品位と礼節を重んじ、種々の法令を遵守し、モラルを尊重する姿勢 の下に、すべての学生の範となることを目指します。
- 3. スポーツの競技者たることに感謝し、スポーツ振興の発展と進展に向け寄与する姿勢に尽力します。
- 4. フェアプレー精神に則り、スポーツマンシップの涵養に努めます。
- 5. スポーツ活動を通じて地域社会への貢献ならびに連携に努め、さらには世界に 向けた国際交流を図りグローバルな視野を養成します。

平成28年4月1日制定



學長 細井 美彦

2022年も、スポーツ界ではコロナウイルスのパンデミックによってさまざまな困難がありました。しかし、そのような状況下においても学生諸君が近畿大学の代表として各種大会等で活躍する姿を拝見する度に、頼もしさや嬉しさを感じております。学生諸君の日々の努力に敬意を表するとともに、日頃から学生諸君を温かくも厳しく見守る指導者の情熱、そして周囲の方々のご理解とご協力に対して、厚く御礼を申し上げます。

社会の急激な変化により、学業によって育まれる認知的能力を基礎として、社会性を高める非認知能力の重要性が高まっています。そして非認知能力の醸成はスポーツ活動が力を発揮するとして知られています。スポーツマンである皆様が、学業とともに多くの活動に参加するということは、大学にとって非

常に有意義なものとなります。学生生活の中で、活動を通した「人との関わり」や「身に付けたスキル」は今後の人生において、なにものにも代え難い財産となりますので、ぜひ、これからも様々な学びを経験していただきたいと思います。

そして、さらに自身を成長させるために、「心と身体の両面から健康的な生活を送ること」、「倫理的で正しい判断をすること」、「自己の成長を目指す姿勢を持つこと」を大切にしていただきたいと思います。

卒業する皆さんには、目前にスポーツのフィールドから社会、経済を含めた人生全般で活躍する舞台が広がっており、近畿大学の先輩・後輩や教職員が皆さんを見つめています。スポーツで培った力を生かし、近畿大学の卒業生として誇りをもって社会で活躍されることを期待しております。

最後に、各クラブが伝統を受け継ぎながら2023年度がさらなる発展と実りある年になりますよう祈念して巻頭のご挨拶とします。



スポーツ振興担当理事 中島 茂

近畿大学は2025年に創立100周年を迎えます。卒業生はその数56万人を突破し、大学院生から幼稚園児まで5万3千人が在籍、教職員は非常勤を含めて約1万人を有する日本屈指の総合大学として、その大きな節目に向けて着実に歩んでいます。

今日に至るまで、卒業生の活躍とともに本学の教育環境、研究力、時代の変化に即応した改革力は 社会から高く評価いただいています。9年連続で志願者数1位となり、日本で最も人気のある大学に成長 し本学関係者として大変誇らしく思います。

さて、2022年度の近畿大学体育会クラブは、11月現在、合気道部、ゴルフ部、硬式庭球部、スキー競技部等の9クラブが団体・個人において日本選手権、インカレ等で38件の優勝を数え、前年度を17件上

回っています。依然としてコロナ下の制約された練習環境ではありましたが、選手、指導者の不断の努力が実を結びました。

クラブ活動の隆盛は、学生、教職員、卒業生の愛校心の高揚と一体感を醸成すると確信しています。

皆さんの一層の活躍と各クラブの発展そして飛翔を願ってやみません。



学生部長 仲林 真子

日頃より学生団体の活動に取り組んでいるみなさん。

みなさんの人知れず努力する姿に、心から敬意を表します。またご指導・ご支援をいただいておりま すみなさまに厚くお礼申し上げます。

2022年は、コロナ禍で開催されたオリンピックを無事に終え、withコロナ、afterコロナの活動の在り 方を模索する新たなスタートの年となりました。ワクチン接種、抗原検査、活動環境の整備などあらゆる 対策をすることで、活動を継続する努力と工夫がなされたと思います。相当な手間と時間をかけて試合 や発表に漕ぎつける中で、あらためて活動できることへの喜びや、支えてくれる人への感謝の気持ちを 強くしたのではないでしょうか。

さて、あらためまして。すばらしい結果を収めたみなさん、おめでとうございます。ご指導くださいましたみなさま、ありがとうございました。近畿 大学の一員として、みなさんを応援することができ、とてもうれしく、誇らしい気持ちでした。

一方で、なかなか結果を出せず、悔しい思いをしたみなさんもいると思います。「勝たなければ意味がない」と自分を追い詰めてしまうこともあったかもしれません。でも、人として、負けたことから学ぶことはとても多く、深いものだと私は思います。がんばるみなさんを心から尊い、信じ、愛おしく思います。学生団体での活動を通して、みなさんが大きく成長し、社会で大活躍されることを祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

学生団体一覧

学友会連合	会
中央執行委員会	3
合同調査委員会	3
体育会クラブ(48	団体)
合気道部	8
アイスホッケー部	8
アメリカンフットボール部	9
居合道部	9
空手道部	10.11
弓道部	11
近大スポーツ編集部	12
剣道部	13
硬式野球部	14
硬式庭球部	15
ゴルフ部	16.17
サッカー部	18
少林寺拳法部	18
自動車部	19
重量挙部	19
柔道部	20,21
準硬式野球部	22
相撲部	23
水上競技部	24.25.26.27
スキー競技部	28.29
ソフトテニス部	30
卓球部	31
トライアスロン部	32
なぎなた部	32
日本拳法部	33
バスケットボール部	33
馬術部	34
バドミントン部	34
バレーボール部	35

ハンドボール部	35
ボクシング部	36
洋弓部	36.37
フィギュアスケート部	38
フィールドホッケー同好会	38
フライングディスク部	39
ボウリング部	39
フェンシング部	40
フットサル同好会	40
ボート部	41
ヨット部	42
ライフル射撃部	43
陸上競技部	44.45
ラクロス部	46
ラグビー部	46
レスリング部	47
ローラーホッケー部	48
ワンダーフォーゲル部	48
トランポリン	49

文化会クラブ(27団体)	
囲碁将棋部	50
映画部	50
英語研究会	50
演劇部覇王樹座	51
華道部	51
奇術部	51
ギターマントリンクラブ	52
軽音楽部音楽団	52
交響楽団	52
考古学研究会	53
広告研究会	53
サイクリング部	53

茶道部茶心会	54
写真部	54
書道研究墨濤会	54
潜水部	55
探検部	55
釣部釣友会	55
鉄道研究会	56
電気技術部	56
天文研究会	56
陶芸部	57
美術部心世紀会	57
邦楽部	57
ユースホステラーズサークル	58
ローバースカウト部	58
競技かるた部	58

独立団体(5団体)	
附属施設近畿大学放送局	60
赤十字奉仕団	60
吹奏楽部	60
応援部	61
英字新聞会	61

学生健保共済会(1団体)

学生健保共済会東大阪支部学生部会 61

生駒祭	
大学祭実行委員会	62

学友会連合会

中央執行委員会



学友連合会中央執行員会は、近畿大学 の○○部・○○委員会など全ての公認さ れた学生団体を統括する団体で、主に各 学部自治会を主に、公認団体の三年生と 四年生で構成されています。各団体のビラ を配る・ポスターを掲示するなどの情報宣 伝活動や、予算の決定や管理・運用などの 会計処理のサポートを行っています。

各団体の皆様が思い切り活動ができる よう精一杯尽力させていただきますので、よ ろしくお願いいたします。

近畿大学学友会連合会合同調查委員会



合同調査委員会は、連合会・文化会・体 育会といった100を超える大学公認の学生 団体の会計監査と活動監査を中心に日々 活動を行っています。

「学生団体で大きなイベントがしたい! 「大 学生活を彩りあるものにしたい!」「一生に1 度の4年間を全力で楽しみたい!」といった想 いを持った近畿大学生を全力でサポートさ せていただきます。



優勢回体の一部をを紹介 1 1

近大から 角界へ 羽ばたけ

主な戦績

団体

第100回全国学生相撲選手権大会 3位 第96回西日本学生相撲選手権大会

5連覇42度目 優勝

第82回西日本選抜学生相撲大会

9連覇 優勝

藤澤詩音(経営4)

第 11 回ワールドゲームズ

(THE WORLD GAMES) バーミングハム 中量級 2位 無差別級 ベスト8

野球部

準硬式

リーグ戦

春秋連覇の

主な戦績

秋季関西地区大学準硬式野球選手権大会 創部初 優勝

近畿六大学準硬式野球春季リーグ戦 近畿六大学準硬式野球秋季リーグ戦

優勝 (2 連覇)

中村友郁(法3)

春のタイトル 最高殊勲選手 最優秀投 手 最多勝利 ベストナイン

偉業を成し遂げた 秋のタイトル 最高殊勲選手 最多勝利 最優秀投手 最多奪三振 ベストナイン



主な戦績

団体

第62回関西学生アーチェリーリーグ戦 男子団体 優勝(43連覇)

第57回関西学生アーチェリーリーグ戦 女子団体 優勝 (27 連覇)

第57回全日本学生アーチェリー女子王 座決定戦 優勝(2年連続17回目) 居樹佳奈江(経営4)

第60回全日本学生アーチェリー個人選 手権大会 優勝

ISPS HANDA CUP アーチェリー大会 5 位 第62回関西学生アーチェリーターゲッ 卜選手権大会 優勝

野田紗月(経営4)

関西負けなしの

近大洋弓部が

全国そして

挑んでいく

世界へ

GWANGJU2022HYUNDAIARCHERY WORLD CUP

日本代表選出 日本女子団体 6位

第19回アジア競技大会最終選考会 優勝

第64回全日本アーチェリーターゲット選手権大会 優勝







近大から全国、そして世界・



水上競技部

全国・世界レベルの選手を 輩出し、多数の記録をもつ。

主な戦績

第 98 回日本選手権水泳競技大会 男子個人 400m自由形、800m自 由形 1位 黒川紫唯(経営2) 女子個人 400m自由形 1位 難波実夢(経営2) 400m個人メドレー 1位 谷川亜華葉(経営1)



個人・団体と もに記録を残 し、世界まで 駆け抜ける。

主な戦績

森髙颯治朗(経営2)

2022 年度 U20 世界陸上 競技選手権大会 男子個人400mH8位 髙木恒(法4) 第99回関西学牛陸上競 技対校選手権大会(T&F の部)

男子個人200m 優勝



剣道部

勝利へのチー ムプレーで 24 年ぶりに全国 上位入賞を決 める。

主な戦績

第70回関西学生剣 道優勝大会 男子団体 優勝

第70回全日本学生 剣道優勝大会 男子団体 ベスト4



これまでの大学スポーツでは、競技ごとの大学日本一決定戦しかありませんでした。さらに多くの方々に関心を高めてもらうために、競技横断型大学対抗戦「UNIVAS CUP」を開催しました。UNIVAS会員の32競技団体が開催する大会のうち、全国の大学が参加して大学日本一を決める大会を「UNIVAS CUP」が指定する大会と設定し、該当指定大会の順位に応じてポイントを獲得していきます。

総合順位

順位	大学名	ポイント
1	早稲田大学	3,035
2	日本体育大学	2,812
3	近畿大学	1,669
4	関西大学	1,389
5	帝京大学	1,190
6	東海大学	1,177
7	中央大学	1,152
8	中京大学	1,054
9	福岡大学	871
10	国士舘大学	729

*日本大学、明治大学、慶応大学はUNIVAS未加入

地区別ポイント獲得数(近畿地区)

順位	大学名	ポイント
1	近畿大学	1,669
2	関西大学	1,389
3	立命館大学	665
4	天理大学	555
5	大阪体育大学	425

*関西学院大学、同志社大学はUNIVAS未加入

大会名称 競技横断 大学対抗戦 『UNIVAS CUP 2022-23』

主催 一般社団法人 大学スポーツ協会

参加大学 UNIVAS 会員大学 (自動的にエントリーされます)

競技内容

- 1. UNIVAS 会員の32競技団体が開催する大会のうち、全国の大学が参加し大学日本一を決する目的の大会につき、原則として1競技1大会を「UNIVAS CUP 2022-23」指定大会として設定しました。(※男女別開催の場合は各々が指定大会となります)
- 2. 該当指定大会の順位に応じて各大学は UNIVAS ポイントを獲得、指定32大会でのポイント獲得総数によって大学総 合順位を決定します。
- 3. 成績上位大学に対しては年度末に表彰を行います。

ポイント配分

- 1. 競技毎の配分ポイントの総数は競技登録学生数(2021年3月現在)を基に設定しています。
- 2. 各々の大会で順位決定方式が異なる為、該当大会における順位に対するポイント配分比率は大会ごとに設定し、大会 開催前に発表します。
- 3. ポイント付与対象となるのは UNIVAS 会員大学のみで、非会員大学が獲得したポイントは消滅します。
- 4. 大学日本一を決する目的の大会が開催されない場合、当該競技団体と協議しながら、公平性を担保した上で、地方大会をポイント配分対象大会として設定します。
- 5. 地方大会も開催されず、ポイント配分対象大会が設定できない競技については、不参加とします。(当該競技団体のポイントは消滅します。)
- 6. 指定大会の開催に関してやむを得ない変更が生じた場合は、会期や大会概要の変更、ポイント配分の変更を行う場合もあります。

開催期間

指定大会が開催される期間が『UNIVAS CUP 2022-23』の開催期間となります。

最も暦日の早い全日本大学野球選手権大会の開催日が『UNIVAS CUP 2022-23』の開始日となります。

近畿大学獲得ポイント内訳

開催期間	開催期間 競技 大会名		獲得ポイント	獲得団体	
2022年6月6日~12日	日~12日 硬式野球 第71回全日本大学野球選手権記念大会		264	硬式野球部	
2022年6月18日~19日	アーチェリー	全日本学生アーチェリー男子/女子王座決定戦	300	洋弓部	
2022年6月21日~23日	ゴルフ	全国大学/女子大学ゴルフ対抗戦	35	ゴルフ部	
2022年8月7日	なぎなた	全日本学生なぎなた選手権大会	60	なぎなた部	
2022年8月11日~21日	テニス	全日本学生テニス選手権大会	330	硬式庭球部	
2022年8月15日~18日	レスリング	全日本学生レスリング選手権大会	4	レスリング部	
2022年8月28日~31日		日本学生選手権(競泳)			
2022年8月29日~9月1日	水泳	日本学生選手権(水球)	208	水上競技部	
2022年9月3日~4日	水冰	日本学生選手権(飛込)	208	小上親 权部	
2022年9月4日		日本学生選手権(AS)			
2022年9月2日~7日	ソフトテニス	全日本学生ソフトテニス大会	100	ソフトテニス部	
2022年10月1日~2日	フライングディスク	全日本大学アルティメット選手権大会	55	フライングディスク部	
2022年11月6日	少林寺拳法	少林寺拳法全日本学生大会	13	少林寺拳法部	
2022年11月20日	空手	全日本大学空手道選手権大会	300	空手道部	
		総獲得ポイント数	1669		

合気道部



第42回関西学生合気道競技大会

団体 男子 乱取り 優勝(9年ぶり)

個人 男子 乱取り 準優勝 大門 亮嗣(法4年)

3位 井上 竣介(理工2年)

ペア 女子 演武 4位 野間 千夏(理工4年)

上徳 麗音(国際4年)

ペア 男子 演武 Aチーム 優勝(5年ぶり) 大門 亮嗣(法4年)

竹花 颯真(理工4年)

ペア 演武 Bチーム 準優勝 白柳 貴大(理工4年)

井上 竣介(理工2年)

第61回全日本学生合気道演武大会

個人 男子 出場 大門 亮嗣(法4年) 出場 竹花 颯真(理工4年)

第53回全日本学生合気道競技大会

団体 男子 乱取り競技 優勝(9年ぶり)

個人 男子 演武競技 対武器の部 優勝(3年ぶり) 大門 亮嗣(法4年)

竹花 颯真(理工4年)

個人 男子 乱取り競技 優勝 大門 亮嗣(法4年)

3位 白柳 貴大(理工4年)

演武競技 対徒手の部 4位 白柳 貴大(理工4年)

井上 竣介(理工2年)

団体 女子 乱取り競技 4位

第47回関西合気道競技大会

個人 男子 演武競技中・上級の部 3位 井上 竣介(理工2年) 畠山 颯太(経済3年)

第42回関西学生新人合気道競技大会

個人 男子 乱取り競技の部 準優勝 笹山 睦(法1年) 女子 乱取り競技の部 3位 山本 圭純(法1年)

アイスホッケー部



第71回関西学生氷上競技選手権大会

団体 出場

第69回関西学生アイスホッケーリーグ戦(Ⅱ)

団体 3位

アメリカンフットボール部



2022年度関西学生アメリカンフットボールリーグ

団体 4位

居合道部



第39同而日本学生民会道演武士会

個人 男子 1回生の部 優秀演武賞 彌益 拓磨(経営1年)

取關賞 安岡 生織(経営1年) 取關賞 辻 宏太(理工1年)

2022年度國際抜刀道連盟全国大会

個人 男子 2段以下 形の部 金賞 本田 玲奈土(理工4年) 2段以下 試斬の部 銀賞 谷本 悠悟(経営4年)

空手道部



(公財)全日本空手道連盟2022年シニア強化選手

男子 -60kg級 南 友之輔(経営3年次) +84kg級 榊原 十夢(経営2年次) 女子 -50kg級 岡﨑 愛佳(経営2年次)

(公財)戦日本空手道連盟2022年U-21強化選手

男子 -75kg級 中野 紘志朗(経営1年)

赤曽部 瑞生(経営2年)

+84kg級 榊原 十夢(経営3年) 女子 -50kg級 岡﨑 愛佳(経営3年)

第55回関西学生空手道個人選手権大会

個人	男子	-60kg級	優勝	伊藤 大希(経営3年)
個人	男子	-60kg級	準優勝	髙橋 晴音(経営1年)
個人	男子	-67kg級	優勝	中村 虎太郎(経営3年)
個人	男子	-67kg級	準優勝	徳永 健太(経営4年)
個人	男子	-67kg級	ベスト8	加藤 拓(経営4年)
個人	男子	-67kg級	ベスト8	村上 洋斗(経営1年)
個人	男子	-75kg級	優勝	岩崎 光希(経営3年)
個人	男子	-75kg級	準優勝	森 浩人(経営4年)
個人	男子	-75kg級	3位	南 元希(経営1年)
個人	男子	-84kg級	優勝	赤曽部 瑞生(経営2年)
個人	男子	+84kg級	優勝	榊原 十夢(経営3年)
個人	女子	-50kg級	優勝	岡崎 愛佳(経営3年)
個人	女子	-50kg級	3位	野口暖日(経営4年)
個人	女子	-55kg級	2位	安達 志保(経営4年)
個人	女子	-55kg級	ベスト8	藤田 るり(経営3年)
個人	女子	-55kg級	ベスト8	大室 美沙稀(経営2年)
個人	女子	-61kg級	3位	比嘉 桃子(経営2年)
個人	女子	-61kg級	ベスト8	三浦 一葉(経営3年)
個人	女子	-61kg級	ベスト8	大西 凪(経営2年)
個人	女子	-68kg級	2位	伊藤 知紗(経営2年)

2022年度空手1シリーズA・カイロ

個人 女子 -50kg級 優勝 岡崎 愛佳(経営3年)

第20回アジアカデット、ジュニア&U-21空手道選手権大会選考会

個人 男子 日本代表選手に決定 中野 紘志朗(経営1年)

第12回関西学生空手道オープントーナメント

個人 男子

エクセレントクラス(関西体重別階級ベスト16以上) 1位 赤曽部 瑞生(経営2年) エクセレントクラス(関西体重別階級ベスト16以上) 2位 中村 虎太郎(経営3年) エクセレントクラス(関西体重別階級ベスト16以上) 3位 加藤 拓(経営4年) エクセレントクラス(関西体重別階級ベスト16以上) 5位 徳永 健太(経営4年) エクセレントクラス(関西体重別階級ベスト16以上) 5位 伊東 大希(経営3年) エクセレントクラス(関西体重別階級ベスト16以上) 5位 村上洋人(経営1年) シニアクラス(関西体重別階級ベスト16位以下) 1位 中野 紘志朗(経営1年) シニアクラス(関西体重別階級ベスト16位以下) 2位 渡辺 大生(経営4年) シニアクラス(関西体重別階級ベスト16位以下) 3位 中川 愛郷(経営1年) シニアクラス(関西体重別階級ベスト16位以下) 5位 福原 快都(経営4年) シニアクラス(関西体重別階級ベスト16位以下) 5位 伊藤 仁太郎(経営2年) シニアクラス(関西体重別階級ベスト16位以下) 5位 佐藤 総一朗(経営2年) 個人 女子 エクセレントクラス(関西体重別階級ベスト16以上) 5位 岡崎 愛佳(経営3年) エクセレントクラス(関西体重別階級ベスト16以上) 5位 藤田 るり(経営3年) シニアクラス(関西体重別階級ベスト16位以下) 1位 亀川 梨留(経営2年) シニアクラス(関西体重別階級ベスト16位以下) 3位 清高 まりん(経営1年)

第12回世界ジュニア&カデット、U-21空手道選手権大会

シニアクラス(関西体重別階級ベスト16位以下) 5位 岩崎 結衣(経営3年)

個人 男子 -75kg級 7位 赤曽部 瑞生(経営2年) 女子 -50kg級 出場 岡崎 愛佳(経営3年)

第59回西日本大学空手道選手権大会

団体 男子 団体組手3位 女子 団体組手2位

第1回全日本空手道体重別選手権大会

個人 女子 -55kg級 3位 藤田 るり(経営3年)

男子 -60kg級 2位 伊東 大希(経営3年)

男子 -67kg級 3位 村上洋斗(経営1年)

第66回全日本学生空手道選手権大会

個人 男子 ベスト8 中村 虎太郎(経営3年)

男子 ベスト8 岩崎 光希(経営3年)

男子 ベスト8 南元希(経営1年)

女子 3位 藤田 るり(経営3年)

第63回全関西大学空手道選手権大会

団体 男子 出場

団体 女子 2位

第66回全日本大学空手道選手権大会

団体 男子 2位

団体 女子 3位

空手1シリーズA・ジャカルタ

個人 男子 -60kg級 3位 近藤 世渚(経営1年)

弓道部



令和3年度新人戦

団体 男女混合 出場

令和4年度男子記録会

個人 男子 優勝 塩路 輝(法4年) 男子 出場 渡部 陸人(法4年)

令和4年度女子記録会

個人 女子 準優勝 國枝 珠里(法3年)

第66回関西学生弓道選手権大会

団体 男子 近大B 3位

団体 女子 近大A 3位

第34回全国大学弓道選抜大会(団体)

団体 男子 4位

令和4年度関西学生弓道リーグ戦

団体 男子 3位

団体 女子 5位

近大スポーツ編集部











剣道部



第15回全日本学生剣道オープン大会

男子三段以上の部 優勝 山中 彰人(法4年次)

第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

団体 出場 熊澤 誠人(法4年)

第70回関西学生剣道選手権大会(個人)

個人 男子 全日本大会出場 ベスト32 岡本 達弥(法3年) 全日本大会出場 準優勝 恒松 龍輝(法1年)

第67回西日本学生剣道大会

団体 男子 ベスト8 優秀選手賞 熊澤 誠人(法4年)

第37回西日本女子学生剣道大会

団体 女子 ベスト16

第70回全日本学生剣道選手権大会

ベスト32 岡本 達弥(法3年) 出場 恒松 龍希(法1年)

第69回全日本学生剣道東西対抗試合

出場 岡本達弥(法3年) 出場 恒松 龍希(法1年)

第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会

団体 女子 出場 藤本陽菜(法3年)

第70回関西学生劍道優勝大会

団体 男子 優勝

第46回関西女子学生剣道優勝大会

団体 女子 ベスト8

第70回全日本学生剣道優勝大会

団体 男子 3位(24年ぶり上位入賞)

第41回全日本女子学生剣道優勝大会

団体 女子 出場



硬式野球部



令和4年度関西学生野球連盟春季リーグ戦

団体 男子 3季ぶり48度目 優勝

最優秀選手賞 久保 玲司(経営4年)

ベストナイン 久保 玲司(経営4年)

ベストナイン 坂下 翔馬(経営3年)

ベストナイン 梶田 蓮(経営4年)

令和4年度関西学生野球連盟春季チャレンジリーグ

団体 男子 2季連続 優勝

最優秀選手 重留 壮真(経営2年)

第71回全日本大学野球選手権大会

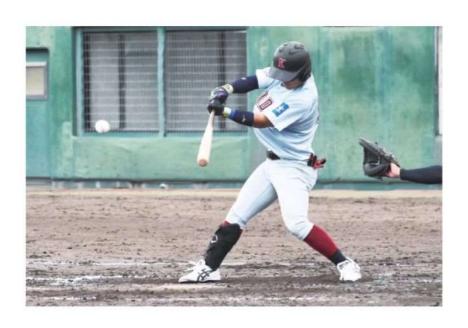
団体 男子 ベスト16

令和4年度関西学生野球連盟秋季リーグ戦

団体 男子 3位

令和4年度関西学生野球連盟秋季チャレンジリーグ

団体 男子 3位



硬式庭球部



第58回全日本学生室内テニス選手権大会

個人 男子 シングルス 優勝 田口 涼太郎(経営3年次) ダブルス ベスト4 田口 涼太郎(経営3年次) 河野 甲斐(経営3年次)

2021年度ルコックsmileオープン

個人 男子 シングルス 1位 田口 涼太郎(経営3年次)

2021年度関西学生新進テニストーナメント

個人 男子 シングルス 1位 宮田 陸(経営2年次) シングルス 2位 中屋敷 勇人(経営4年次) ダブルス ベスト8 仲里 翼(経営3年次) 平石 瑛(経営3年次)

第98回関西オープンテニス選手権大会 一般の部

個人 男子 シングルス ベスト4 田口 涼太郎(経営4年) 男子 ダブルス 1位 田口 涼太郎(経営4年) 河野 甲斐(経営4年) 男子 ダブルス ベスト8 平石 瑛(経営3年)

仲里翼(経営3年)

2022年度関西学生春季テニストーナメント

個人 男子 シングルス ベスト4 藤井 悠人(経営2年) シングルス ベスト8 河野 甲斐(経営4年) シングルス ベスト8 川田 瑞基(経営2年) ダブルス ベスト4 図師 奨之介(経営1年) 蔡 旻修(経営1年)

第90回全日本学生テニス選手権大会

個人 男子 ダブルス 1位 田口 涼太郎(経営4年) 河野 甲斐(経営4年)

2022年度関西学生テニス選手権大会

個人 男子 シングルス 1位 冷水 悠人(経営3年)

2位 宮田陸(経営2年)

3位. 河野 甲斐(経営4年)

ダブルス 1位 中屋敷 勇人(経営4年)

仲里翼(経営3年)

ダブルス 2位 平石 瑛(経営3年)

蔡 旻修(経営1年)

ダブルス 3位 新出 悠月(経営2年)

伊藤 空央(経営2年)

2022年度関西大学対抗テニスリーグ戦

団体 男子 1位(4連覇)

2022年度関西学生地域テニストーナメント

個人 男子 シングルス 1位 河野 健司(経営3年)

2位 上野 颯太(経営1年)

ダブルス 2位 河野 健司(経営3年)

金成練(経営3年)

ダブルス ベスト4 田中 謙太朗(経営3年)

田中 篤生(経営2年)

第76回全日本大学対抗テニス王座決定戦

団体 男子 3位

第97回全日本テニス選手権

個人 男子 ダブルス ベスト8 河野 甲斐(経営4年)

田口 涼太郎(経営4年)

シングルス ベスト32 田口 涼太郎(経営4年)

ゴルフ部



2022年度安田生命レディスヨコハマタイヤゴルフトーナメントアマチュアチャレンジ

個人 女子 2位T 永田 加奈恵(短大2年次)

令和4年度関西学生女子連盟杯

個人 女子 2位 永田 加奈恵(短大2年次)

 8位T
 江河 鈴(経営1年次)

 8位T
 戸倉 桃果(経営2年次)

 10位T
 高橋 茉夢(経営2年次)

21位T 上田 萌々香(経営3年次) 24位T 大西 里和(経営2年次)

令和4年度関西学生男子連盟杯

個人 男子 2位 城野 寬登(経営1年次)

3位T 山下 勝将(経営1年次)

10位T 和泉 健太郎(経営2年次)

20位T 亀井 康生(経営2年次)

29位T 小野 貴之(経営2年次)

29位T 中村 聡泰(経営3年次)

37位T 田村 泰治(経営2年次)

48位T 濱野 太生輝(経営3年次)

第68回関西女子アマチュアゴルフ選手権競技

個人 女子 日本女子アマ出場決定 2位 永田 加奈恵(経営3年) 日本女子アマ出場決定 14位 江河 鈴(経営2年)

2022年度関西アマチュアゴルフ選手権決勝競技

個人 男子 1位 山下 勝将(経営2年)

15位T 亀井 康生(経営3年)

19位T 和泉 健太郎(経営3年)

31位T 有岡 秀真(経営4年)

41位T 小野 貴之(経営3年)

48位T 岸田 龍之介(経営2年)

令和4年度関西学生女子1部校学校対抗戦

団体 女子 優勝(2連覇)

最優秀選手 永田 加奈恵(経営3年)

令和4年度関西学生男子春季1部校学校対抗戦

団体 男子 2位

第63回日本女子アマチュアゴルフ選手権競技

個人 女子 出場 永田 加奈恵(経営3年) 出場 江河 鈴(経営2年)

第59回全国大学ゴルフ対抗戦

団体 男子 13位

第45回全国女子大学ゴルフ対抗戦

団体 女子 7位

第106回日本アマチュアゴルフ選手権競技

個人 男子 42位T 和泉 健太郎(経営3年)

出場 亀井 康生(経営3年) 出場 山下 勝将(経営2年)

令和4年度関西女子学生ゴルフ選手権予選

個人 女子 1位 高橋 茉夢(経営3年)

2位T 江河 鈴(経営2年)

4位T 大西 里和(経営3年)

4位T 水川 愛菜(経営1年)

16位T 戸倉 桃果(経営3年)

24位T 足立 凜々花(経営1年)

出場 岡村 徳子(経営1年)

出場 三瀬 舞愛(経営1年)

令和4年度関西学生夏季新人戦

個人 男子 3位T 永守豪人(経営1年)

13位 南坂 大輔(経営1年)

女子 2位 三瀬 舞愛(経営1年)

8位 岡村 徳子(経営1年)

第68回関西学生ゴルフ選手権競技

個人 男子 優勝 山下 勝将(経営2年)

男子 6位T 龟井 康生(経営3年)

男子 7位 中村 聡泰(経営3年)

男子 8位T 城野 寛登(経営4年)

男子 14位T 小野 貴之(経営2年)

男子 19位T 和泉 健太郎(経営3年)

男子 34位T 田村 泰治(経営3年)

男子 39位T 近藤 壮真(経済3年)

第62回関西女子学生ゴルフ選手権競技

女子 優勝 永田 加奈恵(経営3年)

16位T 大西 里和(経営3年)

16位T 水川 愛菜(経営1年)

18T 高橋 茉夢(経営3年)

23位T 足立 凜々花(経営1年)

2022年度高校・大学スクランブルダブルスゴルフ

団体 優勝 田村 泰治(経営3年)

亀井 康生(経営3年)

3位 岸田 龍之介(経営2年)

原田 大空(経営2年)

5位 山下 勝将(経営2年)

城野 寛登(経営4年)

6位 有岡 秀真(経営4年)

中村 聡泰(経営3年)

7位 永守 豪人(経営1年)

三瀬 舞愛(経営1年)

10位 井関 翔太(経営2年)

小野 貴之(経営2年)

12位 大西 里和(経営3年)

戸倉 桃果(経営3年)

13位 岡村 徳子(経営1年)

水川 愛菜(経営1年)

第75回日本学生ゴルフ選手権競技

5位T 山下 勝将(経営2年)

33位T 小野 貴之(経営2年)

33位T 亀井 康生(経営3年)

第58回日本女子学生ゴルフ選手権競技

7位 永田 加奈恵(経営3年)

2022年度ダンロップフェニックストーナメントチャレンジ

優勝 山下 勝将(経営2年)

関西学生女子秋季1部校学校対抗戦

団体 女子 優勝

最優秀賞 永田 加奈恵(経営3年)

令和4年度関西学生男子女子会長杯

個人 男子 優勝 山下 勝将(経営2年)

5位 城野 寛登(経営2年)

9位 中村 聡泰(経営4年)

11位 和泉 健太郎(経営3年)

個人 女子 優勝 江河 鈴(経営2年)

2位 高橋 茉夢(経営3年)

5位 永田 加奈恵(経営3年)

令和4年度関西学生秋季1部校学校対抗戦

団体 男子 15年ぶり 優勝

最優秀賞 和泉 健太郎(経営3年)

第1回常陸宮杯全日本大学ゴルフ選手権

団体 男子 8位

第1回常陸宮杯全日本女子大学ゴルフ選手権

団体 女子 4位

2022年度アジアパシフィックアマチュアチャンピオンシップ

個人 男子 出場 山下 勝将(経営2年)

令和4年度関西学生秋季新人戦

個人 男子 1位T 野々瀬 圭(経済1年)

14位T 南坂 大輔(経営1年)

49位 神戸良彰(短大1年)

2022年度中部アマチュアゴルフ選手権競技

個人 男子 3位T 城野 寛登(経営2年)

2022年度中国アマチュアゴルフ選手権競技

個人 男子 34位T 原田 大空(経営2年)

112位 西浦 凜汰朗(経済3年)

令和4年度関西学生春季新人戦

個人 男子 2位 松田 正史(経営1年)

女子 5位 水川 愛菜(経営1年)

2022年京都レディースオープン

個人 女子 39位T 永田 加奈恵(経営3年)

2022年ダンロップフェニックストーナメント

個人 男子 出場 山下 勝将(経営2年)

サッカー部



第100回関西学生サッカーリーグ戦(前期)

 団体
 男子
 前期
 3位

 団体
 男子
 後期
 4位

 団体
 男子
 通年
 4位

2部優秀選手 菱田 大祐(経営4年) 2部優秀選手 中島 紳作(経済3年)

2022年度Iリーグ関西 Cプロック

団体 男子 6位

2022年度IIJーグ関西 Dブロック

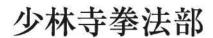
団体 男子 11位

第30回関西学生サッカー選手権

団体 男子 ベスト16

2022年度関西学生サッカー新人戦

団体 男子 全国出場決定 優勝





第60回少林寺拳法関西学生大会

個人 男子 運用法軽量級の部 ベスト16 尾西海音(理工3年)

第60回少林寺拳法関西学生大会

個人 男子 運用法中量級の部 3位 原 公作(経済3年)

第60回少林寺拳法関西学生大会

個人 男子 運用法の部中量級 ベスト8 吉水 隆成(経営2年)

第60回少林寺拳法関西学生大会

個人 女子 運用法の部 3位 栗川 奈々(総社3年)

第60回少林寺拳法関西学生大会

個人 女子 運用法の部 ベスト16 森 菜々子(国際4年)

第56回少林寺拳法全日本学生大会

個人 女子 立会評価法軽量級の部 4位 栗川 奈々(総社3年)

第56回少林寺拳法全日本学生大会

個人 男子 立会評価法軽量級の部 8位 尾西海音(理工3年)

第56回少林寺拳法全日本学生大会

個人 男子 立会評価法中量級の部 10位 吉水隆成(経営2年)

自動車部

第1回全関西学生ジムカーナ選手権大会

団体 男子 6位

個人 男子 10位 奥田 敦紀(理工4年)

15位 木暮 陵弥(理工3年) 19位 中野 昇馬(総社2年)

第1回全関西ダートトライアル選手権大会

団体 男子 3位

個人 男子 6位 奥田 敦紀(理工4年) 個人 男子 10位 中野 昇馬(総社2年) 個人 男子 12位 木暮 陵弥(理工3年)

第2回全関西学生ジムカーナ選手権大会

個人 男子 8位 奥田 敦紀(理工4年) 個人 女子 4位 坂部 和香(文芸1年)

重量挙部

第61回西日本学生ウエイトリフティング選手権大会

 S105J128
 1位
 下山 唯一(法4年)

 S110J135
 4位
 北村 将記(法4年)

 S116J145
 5位
 櫻井 喜輝(法2年)

 S105J130
 6位
 東田 周大(法2年)

 S85J105
 11位
 上別府 昇吾(法2年)

 S88J115
 12位
 藤田 右京(法1年)

第21回西日本学生女子ウエイトリフティング選手権大会

S65J75 5位 池端 愛花(法3年) S65J77 6位 川上 美咲(法1年)

第18回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会

個人 男子 61kg級 s96kg c&j125kgトータル221kg 3位 下山 唯一(法3年次)

第66回全日本学生ウエイトリフティング新人選手権大会

個人 男子 81kg級 s107kg c&j130kg トータル237kg 6位 谷口 直翔(法2年次)

第37回関西学生選抜ウエイトリフティング選手権大会

個人 男子 +109kg級 S120kg J135kg 1位 北村 将記(法4) 61kg級 S105kg J130kg 1位 下山 唯一(法4) 81kg級 S113kg J135kg 1位 谷口 直翔(法3) 89kg級 S12kg J150kg 2位 櫻井 喜樹(法2)

第14回西日本学生女子ウエイトリフティング選手権大会

S65kg J81kg 2位 川上 美咲(法1年)



2022年度全日本学生ジムカーナ選手権大会

団体 男子 16位

個人 男子 16位 木暮 陵弥(理工3年) 個人 男子 28位 松本 成矢(生物理工3年) 個人 男子 79位 奥田 敦紀(理工4年)



第69回関西学生ウエイトリフティング選手権大会(女子)

個人 女子 64kg級 S67kg J81kg 2位 池端 愛花(法3) 71kg級 S60kg J75kg 1位 川上 美咲(法1)

第56回西日本学生ウエイトリフティング選手権大会

S80kg J110kg 5位 藤田 右京(法1年) S105kg J125kg 3位 今井 悠介(法1年)

第68回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会(Ⅱ)

団体 男子 5位

個人 男子 61kg級T232kg 1位 下山 唯一(法4年)

67kg級T206kg 8位 藤田右京(法1年) 73kg級T229kg 5位 谷口直翔(法3年) 81kg級T215kg 11位 永島愛士(法3年) 89kg級T285 1位 櫻井喜樹(法2年)

柔道部(男子)



2021年度全日本学生柔道Winter Challenge Tournament

個人 男子 100kg超級 優勝 服部 大喜(経営2年次) 73kg級 ベスト16 仁田原 冠汰(経営1年次) 66kg級 ベスト16 浅田 悠登(経営1年次)

2022年度全日本強化選手選考会

個人 男子 90kg級 出場 松尾 伊織(経営3年)

第72回関西学生柔道優勝大会

団体 男子 無差別7人戦 3位

第71回全日本学生柔道優勝大会

団体 男子 無差別7人戦 ベスト16

第16回近畿ジュニア柔道体重別選手権大会

個人 男子 60kg級 3位 松本 登喜定(経営2年)

73kg級 2位 仁田原 冠汰(経営2年) 81kg級 2位 渕田 基矢(経営2年)

90kg級 2位 宇積 空輝(経営2年)

第41回関西学生柔道体重別選手権大会

100kg超級

個人 男子 100kg超級 7位 伊藤 大輔(経営4年)

81kg級 5位 古居 慎二郎(経営3年)

5位 桒田 真雄(経営3年)

73kg級 7位 石田 皇志郎(経営3年) 73kg級 5位 仁田原 冠汰(経営2年)

66kg級 5位 平 致穂(経営4年)

2022年度JOCジュニアカップ全日本ジュニア柔道体重別選手権大会

 男子
 81kg級
 7位
 渕田 基矢(経営2年)

 73kg級
 7位
 仁田原 冠汰(経営2年)

60kg級 5位 松本 登喜定(経営2年)

第41回全日本学生柔道体重別選手権大会

個人 男子 73kg級 5位(ベスト8) 石田 皇志郎(経営3年) 100kg超級 ベスト16 桒田 真雄(経営3年)

第24回全日本学生柔道体重別団体優勝大会

団体 男子 7階級体重別7人戦 5位(ベスト8)

優秀選手賞 古居 慎二郎(経営3年)

2022年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会

個人 男子 73kg級 出場 石田 皇志郎(経営3年)

第19回湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会

個人 男子 100kg超級 ベスト8 岡田 賢弥(経営3年)

100kg超級 ベスト8 北川 敦裕(経営2年) 100kg超級 3位 川口 敬志(経営1年)

100kg超級 ベスト16 島本 海和(経営1年)

100kg級 ベスト16 岡崎 騎士(経営2年) 100kg級 3位 宮本 力玖(経営1年)

100kg級 ベスト16 末廣 綾都(経営1年)

90kg級 ベスト16 宇積 空輝(経営2年) 81kg級 ベスト8 渕田 基哉(経営1年)

66kg級 2位 浅田 悠登(経営2年)

柔道部(女子)



第32回近畿女子柔道選手権大会

個人 女子 優勝 長谷川 瑞紀(経営3年次)

第37回皇后杯全日本女子柔道選手権大会

個人 女子 出場 長谷川 瑞紀(経営4年) 出場 松村 芽衣(経営1年)

2022年度全日本強化選手選考会

個人 女子 78kg級 3位 長谷川 瑞紀(経営4年) 78kg超級 出場 吉峰 芙母絵(経営4年)

第30回関西学生柔道優勝大会

団体 女子 3位

第31回全日本学生柔道優勝大会

団体 女子 ベスト16

第16回近畿ジュニア柔道体重別選手権大会

個人 女子 57kg級 2位 坂口 遥南(経営2年) 63kg級 3位 松村 芽衣(経営1年)

78kg級 2位 田中優希(経営2年)

第34回関西学生女子柔道体重別選手権大会

48kg級 優勝 村川 実業瑠(経営4年) 52kg級 優勝 小西 彩菜(経営4年) 78kg超級 優勝(4連覇) 吉峰 芙母絵(経営4年) 78kg超級 平川 真有(経営3年) 3位 78kg級 準優勝 長谷川 瑞紀(経営4年) 57kg級 3位 川上 真紀(経営3年)

2022年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会

個人 女子 57kg級 出場 坂口 遥南(経営2年) 78kg級 出場 田中 優希(経営2年)

第38回全日本学生体重別選手権大会

個人 女子 48kg級 出場 村川 実業瑠(経営4年)

52kg級 ベスト8 小西 彩菜(経営4年) 57kg級 出場 川上 真紀(経営3年) 78kg級 ベスト8 長谷川 瑞紀(経営4年) 78kg超級 ベスト8 吉峰 美母絵(経営4年)

第14回全日本学生柔道体重別選手権大会

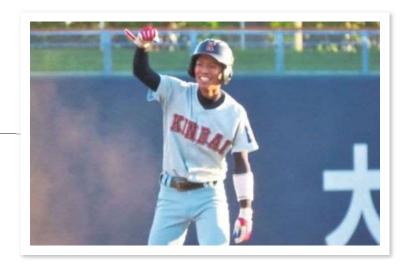
団体 ベスト16

2022年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会

個人 女子 52kg級 出場 小西彩菜(経営4年)

78kg級 ベスト8 長谷川 瑞紀(経営4年) 48kg級 出場 村川 実業瑠(経営4年) 78kg超級 出場 吉峰 美母絵(経営4年)

準硬式野球部



令和4年度近畿六大学準硬式野球春季リーグ戦

団体 男子 優勝

最高殊勲選手 中村 友郁(法2年次) 最優秀投手 中村 友郁(法2年次) 中村 友郁(法2年次) ベストナイン(投手) 中村 友郁(法2年次) 首位打者 辻 航平(経済2年次) ベストナイン(三塁手) 辻 航平(経済2年次) 花本 京太郎(法3年次) 金子 修輔(法2年次)

第74回関西地区大学準硬式野球選手権大会

団体 男子 全日本出場決定(第2代表) 準優勝

第74回文部科学大臣杯全日本大学準硬式野球選手権大会

団体 男子 出場

令和4年度近畿六大学準硬式野球秋季リーグ戦

団体 男子 優勝(2連覇)

最高殊勲選手 中村 友郁(法3年) 最優秀投手 中村 友郁(法3年) 最多勝利 中村 友郁(法3年) 最多奪三振 中村 友郁(法3年) 最多打点 辰野 孝汰(経営3年) 新人賞 大園 元輝(法1年) ベストナイン 中村 友郁(法3年) ベストナイン 辻 航平(経済3年) ベストナイン 國田 尚利(総社3年) ベストナイン 辰野 孝汰(経営3年)

令和4年度秋季関西地区大学準硬式野球選手権大会

団体 男子 創部初 優勝

第40回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会

団体 男子 出場



相撲部



第61回全国大学選抜相撲宇佐大会

団体 男子 4位

個人 男子 3位 山崎 勝磨(経営3年)

第30回全国選抜大学·社会人对抗相撲九州大会

団体 男子 2位

団体 12連覇 優勝

第96回西日本学生相撲選手権大会

団体 5連覇42度目 優勝

個人 優勝 三田 大生(経営3年)

> 3位 山崎 勝磨(経営3年)

第82回西日本選抜学生相撲大会

団体 9連覇 優勝

個人 準優勝 久國 颯治(経営4年)

> 4位 山崎 勝磨(経営3年)

第11回ワールドゲームズ(THE WORLD GAMES)バーミングハム

個人 中量級 2位 藤澤 詩音(経営4年) 無差別級 ベスト8 藤澤 詩音(経営4年)

第12回全日本大学選抜相撲 金沢大会

団体 男子 ベスト8

第100回全国学生相撲選手権大会

団体 男子 3位

個人 ベスト8 三田 大生(経営3年)

第47回西日本学生相撲個人体重別選手権大会

個人 男子 65kg未満級 準優勝 木村 真海(経営4年)

> 小池 千大(経営3年) 85kg未満級 優勝

> > 準優勝 齋藤 貴仁(経営1年)

八嶋 凱登(経営2年) 100kg未満級 3位

135kg未満級 優勝 本庄 優介(経営3年) 準優勝 瀧本 哲治(経営1年)

山崎 勝磨(経営3年) 優勝

135Kg以上級 浦山 秀誠(経営2年) 3位

無差別級 優勝 藤澤 詩音(経営4年)

準優勝 北野 泰聖(経営3年)

吉田 利恩(経営3年) 3位

第70回全国選抜大学·実業団相撲 刈谷大会

団体 男子 準優勝

個人 男子 ベスト8 藤澤 詩音(経営4年)

第47回全国学生相撲個人体重別選手権大会

個人 男子 65kg未満級 準優勝 木村 真海(経営4年)

> 100kg未満級 優勝 八嶋 凱登(経営2年) 135kg未満級 3位 本庄 優介(経営3年) 135kg以上級 優勝 山崎 勝磨(経営3年) 無差別級 3位 藤澤 詩音(経営4年)

第58回全国選抜大学·実業団対抗相撲和歌山大会

団体 男子 出場

団体 男子 優勝 近畿大学Bチーム

> 3位 近畿大学Aチーム

個人 優勝 大和 禅(経営2年)

> 準優勝 加納 伊織(経営3年) 3位 齋藤 貴仁(経営1年)

水上競技部



2022年度Kosuke Kitajima Cup2020

個人 女子 800m自由形 優勝 難波 実夢(経営1年次) 400m自由形 4位 難波 実夢(経営1年次)

第28回関西学生春季短水路公認記録会

個人 男子 50m背泳ぎ 1位 辻野優輝(経営2年) 200m背泳ぎ 3位 辻野優輝(経営2年) 100mバタフライ 3位 伊東翼(経営1年) 200m個人メドレー 3位 山田海斗(経営1年) 400m個人メドレー 1位 前田 大輝(経営1年) 女子 50mバタフライ 1位 星山 茅奈(経営2年) 100mバタフライ 1位 星山 茅奈(経営2年) 200m自由形 1位 種村 舞雪(経営2年) 50m平泳ぎ 1位 水野 美鈴(経営4年) 100m平泳ぎ 2位 水野 美鈴(経営4年) 200m平泳ぎ 1位 津田 絵梨那(経営2年)

第98回日本選手権水泳競技大会(AS)

団体 女子 フリーコンピネーション OP 1位 京極 おきな(経営3年)



第98回日本選手権水泳競技大会(競泳)

個人 男子 200mバタフライ 3位 森本哲平(経営2年) 5位 塚本 康介(経営4年) 400mバタフライ 4位 塚本 康介(経営4年) 200m自由形 2位 渡邊 天馬(経営2年) 400m自由形 1位 黒川 紫唯(経営2年) 4位 渡邊 天馬(経営2年) 800m自由形 1位 黒川 紫唯(経営2年) 200m個人メドレー 5位 井狩 裕貴(経営4年) 400m個人メドレー 4位 井狩 裕貴(経営4年) 女子 200m自由形 2位 難波 実夢(経営2年) 400m自由形 1位 難波 実夢(経営2年) 2位 谷川 亜華葉(経営1年) 1500m自由形 400m個人メドレー 1位 谷川 亜華葉(経営1年)

2022年度関西選手権水泳競技大会

個人	男子	400m個人メドレー	1位	前田 大輝(経営1年)
		100m平泳ぎ	1位	今西 優太(経営2年)
		100m背泳ぎ	1位	奈須一樹(経営3年)
		200m背泳ぎ	1位	奈須一樹(経営3年)
		200m個人メドレー	1位	山田 海斗(経営1年)
		50m平泳ぎ	1位	西尾 大希(経営4年)
		100m自由形	1位	山田 海斗(経営1年)
		200m自由形	1位	平野 柊生(経営4年)
		400m自由形	1位	今村 圭吾(経営1年)
		100mバタフライ	1位	平野 柊生(経営4年)
		1500m自由形	1位	加藤 睦也(経営2年)
	女子	100m平泳ぎ	1位	松木 琴美(経営3年)
		50mバタフライ	1位	星山 茅奈(経営2年)
		100mバタフライ	1位	梶野 千紗(経営4年)
		100m自由形	1位	松宮 真衣(経営4年)
		200m自由形	1位	松宮 真衣(経営4年)

第19回世界選手権

個人 女子 400m自由形 9位 難波 実夢(経営2年) 女子 800m自由形 10位 難波 実夢(経営2年) 女子 1500m自由形 10位 難波 実夢(経営2年) 女子 4×200mフリーリレー 8位 難波 実夢(経営2年) 女子 400m個人メドレー 8位 谷川 亜華葉(経営1年)

2022年度マンデラWPS世界選手権

個人 男子 出場 南井 瑛翔(経営2年)

2022年度OWSオーシャンズカップ・カレッジカップ

個人 男子 10Km 7位 生見 泰聖(経営3年) 個人 男子 10Km 19位 加藤 睦也(経営2年)





第10回関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会

個人	男子	200m個人メドレー	1位	平野 柊生(経営4年)
		200m個人メドレー	3位	田中健仁(経営4年)
	女子	200m個人メドレー	1位	松宮 真衣(経営4年)
	男子	400m自由形	1位	渡邉 天馬(経営2年)
		400m自由形	2位	今村 圭吾(経営1年)
		400m自由形	3位	久保田 一矢(経営2年)
	女子	400m自由形	1位	種村 舞雪(経営2年)
		400m自由形	3位	坂本 晴野(経営4年)
	男子	100m自由形	1位	木本 憲大(経営3年)
	男子	100mバタフライ	1位	塚本 康介(経営4年)
		100mバタフライ	2位	森本 哲平(経営2年)
	女子	100mバタフライ	2位	星山茅奈(経営2年)
	男子	200m背泳ぎ	1位	奈須 一樹(経営3年)
	男子	200m背泳ぎ	2位	井狩 裕貴(経営4年)
	男子	200m平泳ぎ	2位	今西優太(経営2年)
	女子	200m平泳ぎ	1位	津田 絵梨那(経営2年)
	女子	200m平泳ぎ	3位	橋本 結衣(経営2年)
リレー	男子	メドレーリレー4×100m	1位	岡田幸大(経営4年)
				大日向海斗(経営1年)
				塚本 康介(経営4年)
				渡邊 天馬(経営2年)
リレー	男子	フリーリレー4×100m	1位	木本 憲大(経営3年)
				羽岡 草太(経営3年)
				黒川 紫唯(経営2年)
				渡邊 天馬(経営2年)
リレー	男子	フリーリレー4×200m	1位	劉 政頻(経営1年)
				平野 柊生(経営4年)
				多鹿 正洋(経営3年)
				木本 憲大(経営3年)
リレー	女子	フリーリレー4×100m	2位	種村 舞雪(経営2年)
				松木琴美(経営3年)
				吉原 麻夏(経営3年)
				松宮 真衣(経営4年)
		フリーリレー4×200m	1位	種村 舞雪(経営2年)
				松宮 真衣(経営4年)
				梶野 千紗(経営4年)
				橋本 結衣(経営2年)



第96回関西学生選手権水泳競技大会

団体 男子		1位 8連覇	
個人 男子	400m自由形	1位	黒川 紫唯(経営2年)
		2位	菖池 竜輝(経営4年)
		3位	渡邊 天馬(経営2年)
	200m自由形	1位	渡邊 天馬(経営2年)
		2位	黒川 紫唯(経営2年)
		3位	多鹿 正洋(経営3年)
	100m自由形	1位	木本 憲大(経営3年)
	1500m自由形	1位	今村 圭吾(経営1年)
		2位	菖池 竜輝(経営4年)
		3位	生見 泰聖(経営3年)
	200m個人メドレー	1位	井狩 裕貴(経営4年)
		2位	木本 憲大(経営3年)
		3位	田中 健仁(経営4年)
	400m個人メドレー	1位	井狩 裕貴(経営4年)
		2位	前田 大輝(経営1年)
	200mバタフライ	1位	森本 哲平(経営2年)
		2位	平野 柊生(経営4年)
		3位	塚本 康介(経営4年)
	100mバタフライ	1位	塚本 康介(経営4年)
		2位	平野 柊生(経営4年)
	200m背泳ぎ	1位	奈須 一樹(経営3年)
		3位	辻野 優輝(経営2年)
	100m背泳ぎ	1位	岡田 幸大(経営4年)
		2位	奈須 一樹(経営3年)
	200m平泳ぎ	3位	今西優太(経営2年)
	4×100 mフリーリレー	1位	木本 憲大(経営3年)
			井狩 裕貴(経営4年)
			羽岡 草太(経営3年)
			渡邊 天馬(経営2年)
	4×200mフリーリレー	1位	平野 柊生(経営4年)
			井狩 裕貴(経営4年)
			渡邊 天馬(経営2年)
			菖池 竜輝(経営4年)
	4×100mメドレーリレー	-1位	奈須 一樹(経営3年)
			大日向海斗(経営1年)
			塚本 康介(経営4年)
			井狩 裕貴(経営4年)

第58回関西女子学生選手権水泳競技大会

団体 女子		1位 7連覇	
	800m自由形	2位	種村 舞雪(経営2年)
	400m自由形	2位	種村 舞雪(経営2年)
	200m自由形	3位	藤本 天海(経営3年)
	100m自由形	1位	難波 実夢(経営2年)
	200m個人メドレー	1位	難波 実夢(経営2年)
	400m個人メドレー	3位	松木 琴美(経営3年)
	100mバタフライ	2位	梶野 千紗(経営4年)
		3位	星山 茅奈(経営2年)
	200m背泳ぎ	1位	松宮 真衣(経営4年)
	100m背泳ぎ	2位	松宮 真衣(経営4年)
	200m平泳ぎ	1位	松木 琴美(経営3年)
		3位	岡田 侑奈(経営3年)
	100m平泳ぎ	1位	岡田 侑奈(経営3年)
	4×100mフリーリレー	1位	種村 舞雪(経営2年)
			星山 茅奈(経営2年)
			松宮 真衣(経営4年)
			難波 実夢(経営2年)
	4×100mメドレーリレー	1位	松宮 真衣(経営4年)
			岡田 侑奈(経営3年)
			梶野 千紗(経営4年)
			種村 舞雪(経営2年)
	4×200mフリーリレー	2位	種村舞雪(経営2年)
			松宮 真衣(経営4年)
			藤本 天海(経営3年)
			梶野 千紗(経営4年)

第98回日本選手権水泳競技大会(飛込)

個人 男子 高飛込 4位 西田 玲雄(経営4年)







第98回日本学生選手権水泳競技大会(長水路)

団体	男子		4位	
	女子		5位	
個人	男子	200m自由形	4位	黒川 紫唯(経営2年)
		400m自由形	3位	黒川 紫唯(経営2年)
		100mバタフライ	3位	塚本 康介(経営4年)
		200mバタフライ	2位	森本 哲平(経営2年)
		200m個人メドレー	3位	井狩 裕貴(経営4年)
		400m個人メドレー	5位	井狩 裕貴(経営4年)
		4×100mフリーリレー	4位	木本 憲大(経営3年)
				井狩 裕貴(経営4年)
				渡邊 天馬(経営2年)
				黒川 紫唯(経営2年)
		4×200mフリーリレー	2位	渡邊 天馬(経営2年)
				井狩 裕貴(経営4年)
				木本 憲大(経営3年)
				黒川 紫唯(経営2年)
個人	女子	400m自由形	1位(2連覇)	難波 実夢(経営2年)
		VIANDED REPORTED	11218900	Maria S. Carrolle P. See Mr P N.

 800m自由形
 1位
 難波 実夢(経営2年)

 200m背泳ぎ
 4位
 松宮 真衣(経営4年)

 400m個人メドレー
 5位
 谷川 亜華葉(経営1年)

 4×100mメドレーリレー
 4位
 松宮 真衣(経営4年)

 岡田 侑奈(経営3年)
 星山 茅奈(経営2年)

 難波 実夢(経営2年)

 4×200mフリーリレー
 4位
 難波 実夢(経営2年)

 難波 実夢(経営2年)

無波 美夢(経宮2年)
 一 4位
 難波 実夢(経営2年)
 谷川 亜華葉(経営1年)
 種村 舞雪(経営2年)
 松宮 真衣(経営4年)

第98回日本学生選手権水泳競技大会(マーメードカップ)

総合 6位

個人 女子 ソロ 3位 京極 おきな(経営2年)

2022年度ジャパンパラ水泳競技大会

個人 男子 400m自由形 優勝 南井 瑛翔(経営2年) 100m自由形(日本新記録) 優勝 南井 瑛翔(経営2年) 50m自由形(日本新記録) 優勝 南井 瑛翔(経営2年) 100mバタフライ(アジア新記録) 優勝 南井 瑛翔(経営2年)

第64回日本選手権(25m)水泳競技大会

個人 男子 1500m自由形 15位 生見 泰聖(経営3年) 50m自由形 21位 羽岡 草太(経営3年) 200m背泳ぎ 12位 辻野 優輝(経営2年) 女子 100mバタフライ 19位 星山 茅奈(経営2年) 男子 100m自由形 33位 石塚 温(経営1年)

第98回日本学生選手権水泳競技大会(OWS)

個人 男子 10km 5位 生見 泰聖(経営3年)

第53回東京スイミングセンター優秀選手招待水泳競技大会

個人 男子 800m自由形 1位 黒川 紫唯(経営2年) 200m自由形 2位 黒川 紫唯(経営2年) 400m自由形 1位 黒川 紫唯(経営2年) 女子 400m個人メドレー 1位 谷川 亜華葉(経営1年) 800m自由形 2位 谷川 亜華葉(経営1年) 1500m自由形 1位 谷川 亜華葉(経営1年)

第39回日本パラ水泳競技大会選手権大会

個人 男子 200m個人メドレー(大会新) 1位 南井 瑛翔(経営2年) 50mバタフライ(アジア新) 1位 南井 瑛翔(経営2年) 100mバタフライ 1位 南井 瑛翔(経営2年)

第53回東京スイミングセンター優秀招待水泳競技大会(飛込)

個人 男子 1m飛板飛込 3位 西田 玲雄(経営4年)

スキー競技部



第37回全日本学生チャンピオンスキー大会(アルペン)

個人 男子 GS Dayl 2位 寺島 瑛介(経営4年次)

17位 俵山 哲太(経営3年次)

GS Day2 6位 俵山 哲太(経営3年次)

10位 寺島 瑛介(経営4年次)

18位 宮澤 虎之介(経営1年次)

22位 髙山 慎太郎(経営4年次)

SL Dayl 3位 大津 歩夢(経営1年次)

11位 俵山 哲太(経営3年次)

18位 森田 智也(経営4年次)

SL Day2 1位 大津 歩夢(経営1年次)

13位 寺島 瑛介(経営4年次)

30位 宮澤 昂大(経営3年次)

第36回全日本学生チャンピオンスキー大会(クロスカントリー)

個人 男子 スプリントフリー 出場 小松 侑介(経営4年次)

出場 山下 翔生(経営4年次)

出場 橋場陸(経営2年次)

出場 森龍希(経営2年次)

10kmクラシカル 出場 小松 侑介(経営4年次)

出場 山下 翔生(経営4年次)

出場 橋場陸(経営2年次)

出場 森龍希(経営2年次)

15kmフリー 出場 小松 侑介(経営4年次)

出場 山下 翔生(経営4年次)

出場 橋場 陸(経営2年次)

出場 森龍希(経営2年次)

第100回全日本スキー選手権大会(アルペン SG)

個人 男子 SG 2位 髙山 慎太郎(経営4年次)

4位 大津 歩夢(経営1年次)

10位 俵山 哲太(経営3年次)

25位 森田 智也(経営4年次)

37位 寺島 瑛介(経営4年次)

69位 冨澤 元弥(経営3年次)

86位 宮澤 虎之介(経営1年次)

98位 須賀 龍稀(経営1年次)

第37回全日本学生アルペンチャンピオン大会(アルペン競技スピード系)

個人 1位 髙山 慎太郎(経営4年次)

6位 森田 智也(経営4年次)

29位 俵山 哲太(経営3年次)

第95回全日本学生スキー選手権大会

団体 男子1部 総合11位

個人 男子 ノルディック複合 13位 高橋 浩貴(経営1年次)

個人 男子 ジャンプノーマルヒル 21位 高橋 浩貴(経営1年次)

リレー 男子 クロスカントリー4×7.5km 13位 山下 翔生(経営4年次)

小松 侑介(経営4年次)

森 龍希(経営2年次)

橋場 陸(経営2年次)

第95回秩父宮杯・秩父宮妃杯全日本学生スキー選手権大会(SG)

個人 男子 SG 8位 髙山 慎太郎(経営4年次)

22位 森田 智也(経営4年次)

28位 寺島 瑛介(経営4年次)

39位 俵山 哲太(経営3年次)

52位 石川 優太(経営2年次)

第95回秩父宮杯・秩父宮妃杯全日本学生スキー選手権大会

個人 男子 GS 22位 俵山哲多(経営3年次)

25位 髙山 慎太郎(経営4年次)

SL 6位 寺島 瑛介(経営4年次)

8位 大津 歩夢(経営1年次)

17位 髙山 慎太郎(経営4年次)

28位 俵山 哲多(経営3年次)

2022年度FIS秋田八幡平スラローム大会

個人 男子 SL 1日目 8位 大津 歩夢(経営2年)

SL 2日目 9位 大津 歩夢(経営2年)

SL 1日目 25位 梅澤 宗利士(経営1年)

SL 2日目 16位 梅澤 宗利士(経営1年)

2022年度FIS野沢温泉カップ

個人 男子 SL 出場 大津 歩夢(経営2年)

第65回春季季節外駅伝競技会

団体 男子 6.0km×4 近大Aチーム 1位 西村 龍起(経営1年)

森 龍希(経営3年)

高橋 浩貴(経営2年)

橋場陸(経営3年)

2022年度ロッテアライFISカップ

個人 男子 GS 2日目 22位 富澤 元弥(経営4年)

GS 1日目 31位 西村 大(経営3年)

4位 大津 歩夢(経営2年)

2022年度滋賀県希望が丘文化公園ローラースキー大会

個人 男子 10kmフリー 4位 西村 龍起(経営1年)

7位 橋場陸(経営3年)

9位 高橋 浩貴(経営2年)

10kmクラシカル 2位 西村 龍起(経営1年)

8位 鈴木 竣介(経営1年)

第65回秋期季節外競技会

個人 男子 アルペン 2位 冨澤 元弥(経営4年)

アルペン 8位 宮澤 昂大(経営4年) アルペン 9位 西村 大(経営3年)

クロスカントリー 6位 西村 龍起(経営1年)

クロスカントリー 8位 森 龍希(経営3年) クロスカントリー 10位 橋場 陸(経営3年)



ソフトテニス部



2022年度関西学生ソフトテニスシングル選手権大会

個人 男子 シングルス ベスト8 室智輝(経営4年)

2022年度関西学生ソフトテニス春季リーグ戦

団体 男子 2部リーグ 優勝(1部昇格)

2022年度関西学生ソフトテニス選手権大会

個人 男子 ダブルス ベスト8 清水 雅生(法1年)

中川 遥斗(法1年)

ダブルス ベスト16 吉川 大貴(経営4年)

亀田 隆介(経営4年)

ダブルス ベスト32 片岡 晟紀(経営3年)

松原 幹(経営3年)

ダブルス ベスト32 室 智輝(経営4年)

前川 瞬希(短大1年)

令和4年度西日本大学対抗ソフトテニス選手権大会

団体 男子 ベスト16

個人 ダブルス ベスト4 片岡 晟紀(経営3年)

松原 幹(経営3年)

個人 ダブルス ベスト16 室 智輝(経営4年)

ベスト8取りが片岡・松原と同士討ち 前川 瞬希(短大1年)

ダブルス ベスト32 清水 雅生(法1年)

中川 遥斗(法1年)

第76回西日本ソフトテニス選手権大会

個人 男子 ダブルス 出場 室 智輝(経営4年)

吉川 大貴(経営4年)

ダブルス 出場 亀田 隆介(経営4年)

前川 瞬希(短大1年)

ダブルス 出場 松原 幹(経営3年)

片岡 晟紀(経営3年)

ダブルス ベスト16 清水 雅生(法1年)

中川 遥斗(法1年)

第77回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会

ペア 男子 ダブルス ベスト16 松原 幹(経営3年) 片岡 晟紀(経営3年)

第76回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会

団体 男子 ベスト16

第64回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会

個人 男子 シングルス ベスト32 松原幹(経営3年)

令和4年関西学生ソフトテニス秋季リーグ戦

団体 男子 2位

令和4年度関西学生ソフトテニス新人大会

ペア 男子 ダブルス ベスト8 去川 翔馬(短大1年)

前川 瞬希(短大1年)

ダブルス ベスト16 道淵 拓海(法2年)

高橋 愛斗(短大2年)

ダブルス ベスト16 清水 雅生(法1年)

中川 遥斗(法1年)

第77回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会

ペア 男子 ダブルス 出場 室 智輝(経営4年)

前川 瞬希(短大1年)

ダブルス 出場 赤川修太(経営3年)

村田 俊介(経営4年)

ダブルス 出場 片岡 晟紀(経営3年)

松原 幹(経営3年)

第57回関西学生選抜インドアソフトテニス選手権大会

ペア 男子 準優勝 片岡 晟紀(経営3年)

松原 幹(経営3年)

ペア 男子 ベスト8 室 智輝(経営4年)

前川 瞬希(短大1年)

ペア 男子 ベスト8 清水 雅生(法1年)

中川 遥斗(法1年)

卓球部



2021年度天皇杯・皇后杯全日本卓球選手権大会

ダブルス 出場 金光航平(経営4年次) ダブルス 出場 溝田雅斗(法2年次) ダブルス 出場 野々口愛花(法1年次)

第64回関西学生卓球新人大会

団体 男子 ベスト8

女子 ベスト8

個人 男子 ベスト16 松田 孟起(法1年)

令和4年度関西学生卓球春季リーグ戦

団体 男子 インカレ出場決定4位

優秀選手賞 山下 海大(経営3年)

団体 女子 6位

第91回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)関西予選

団体 女子 インカレ出場決定 予選通過

令和4年度関西学生卓球選手権大会

個人 女子 シングルス 3位 山形 あすか(法3年)

男子 シングルスベスト16 溝田 雅斗(法3年) 男子 シングルスベスト16 三村 悠斗(法2年)

男子 シングルスベスト32 山下 海大(経営3年)

男子 シングルスベスト32 笠垣 杏介(経営3年)

男子 ダブルスベスト16 三村 悠斗(法2年)

山下海大(経営3年)

第91回全日本大学総合卓球選手権大会

団体 男子 出場 女子 出場

第61回近畿卓球選手権大会

個人 女子 ベスト16 山形 あすか(法3年)

令和4年度関西学生卓球秋季リーグ戦

団体男子6位女子8位

第22回関西学生選抜卓球選手権大会

個人 女子 下位トーナメント優勝 山形 あすか(法3年)

第88回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)

個人 男子 ダブルス 出場 三村 悠斗(法2年)

出場 前島 新太(法2年)

男子 シングルス 出場 笠垣 杏介(経営3年)

男子 シングルス 出場 内田 真奨(法2年)

女子 シングルス 出場 岡本優莉奈(経営3年)

男子 シングルス 出場 三村 悠斗(法2年)

男子 シングルス 出場 溝田 雅斗(法3年)

女子 シングルス 出場 山形 あすか(法3年)

第2回関西学生卓球チャレンジマッチ

個人 女子 シングルス3位 若林 怜佳(法1年)

トライアスロン部

2022年度日本学生スプリントトライアスロン選手権兼トライアスロンチームトライアル選手権大会

個人 男子 スプリント 25位 山口 大星(経済2年)

34位 堀内 樹己(法3年)

36位 加納 朋尚(総社1年)

38位 杉谷 幹登(理工4年)

49位 小山 莉生(建築2年)

女子 スプリントオープン 5位 黒木 李紅(経営2年)

男子 スプリントオープン 3位 渡邉 龍太朗(建築2年)

18位 和田 颯太 (法1年)

29位 内田 敬梧(理工1年)

34位 坊 紳(総社4年)

58位 山尾 知慶 (総社1年)

60位 秋山 宙夢 (法1年) 65位 三島 直樹 (法1年)

67位 東海林 知希(文芸1年)

71位 木下 昂星(建築2年)

91位 上久保 拓光(経営2年)

96位 植松 圭吾(理工4年)

122位 平方 遥翔(経済1年)

123位 林秀悟 (理工1年)



2022年度西日本学生トライアスロン選手権大会

個人 男子 8位 加納 朋尚(総社1年)

17位 小山 莉生(建築2年)

23位 杉谷 幹登(理工4年)

24位 堀内 樹己(法3年)

25位 山口 大星(経済2年)

2022年度日本学生トライアスロン選手権大会(インカレ)

個人 男子 21位 山口 大星(経済2年)

53位 杉谷 幹登(理工4年)

なぎなた部



第41回関西学生なぎなた選手権大会

個人 男子 3位 大崎 涼真(総社4年) 女子 初段の部 優勝 阿比留 紗月(総社1年)

第61回全日本学生なぎなた選手権大会

団体 男子 近畿大学A 2位 大崎 涼真(総社4年)

塩田 龍之介(法学3年) 伊田 翔太郎(理工3年)

第38回関西学生なぎなた新人戦大会

ペア 男女 演技競技 段外の部 優勝 松本 泰知(理工1年) 荒瀬 すずか(文芸1年)

第47回西日本学生なぎなた選手権大会

団体 女子 ベスト8 阿比留 紗月(総社1年)

山田 菜月(文芸3年)

藤田 未央(文芸2年)

日本拳法部



2022年度西日本学生拳法選手権大会

団体 男子 出場

2022年度西日本学生拳法個人選手権大会

個人 男子 初段の部 出場 須田 真弘(法4年)

段外の部 3位 栗原 信也(経済3年) 段外の部 ベスト8 岡田 一馬(経済3年)

第35回全国大学選抜選手権大会

団体 男子 出場

第37回全日本学生拳法個人選手権大会

個人 男子 ベスト32 栗原 信也(経済3年)

 出場
 須田 真弘(法4年)

 出場
 井上 喬盛(理工4年)

 出場
 岡本 一記(経済4年)

2022年度洪游杯・日本拳法ジャパンオープン

団体 男子 出場

バスケットボール部



第49回関西学生バスケットボール選手権大会

団体 男子 2連覇 優勝

個人 最優秀選手賞 米澤 協平(経営4年) 優秀選手賞 岩﨑 光瑠(経営3年)

第72回西日本学生バスケットボール選手権大会

団体 男子 出場

2022年度全日本大学バスケットボール新人戦

団体 男子 出場

2022年度関西学生バスケットボールリーグ戦

団体 男子 優勝(4年ぶり)

2022年度関西学生バスケットボール新人戦

団体 男子 準優勝

馬術部



第57回新春馬術大会

個人 出場 奥田 隼矢(国際4年次)

バドミントン部

第48回杉谷馬事公苑馬場馬術大会

JEF馬場馬術競技A2課目目 11位 谷口 満理奈(農M2年) JEF馬場馬術競技A2課目目 10位 入谷 紗衣(農2年)



令和4年度関西学生バドミントン春季リーグ戦

団体男子2部リーグ2位(1部昇格)女子3部リーグ4位

令和4年度関西バドミントン秋季リーグ戦

団体 男子 1部 7位 女子 3部 6位

令和4年度関西学生バドミントン選手権大会

個人 男子 シングルス ベスト32 川窪 拓(経営4年)

ダブルス ベスト32 川窪 拓(経営4年)

曽田 博満(経営3年)

ベスト32 祢占 翔士騎(経営4年)

渡邊 健人(経営4年)

第73回全日本学生バドミントン選手権大会

個人 ダブルス 出場 嘉戸 鵬斗(経営3年) 石川 司(経営3年)

第62回西日本学生バドミントン選手権大会

団体 男子 ベスト16

個人 男子 ダブルス ベスト32 嘉戸鵬斗(経営3年)

石川 司(経営3年)

令和4年関西学生バドミントン新人戦大会

個人 ダブルスA 出場 山岸 葉月(総社2年)

出場 太田 さゆり(短大2年)

ダブルスB 出場 安田 悠里(理工1年)

出場 井本 綾(経済1年)

シングルスA 出場 山岸 葉月(総社2年)

シングルスB 出場 太田 さゆり(短大2年)

シングルスB 出場 安田 悠里(理工1年)

シングルスB 出場 井本 綾(経済1年)

シングルスB 出場 太田 真里衣(経済1年)

バレーボール部

第7回全国ブロック大学男子バレーボールチャンピオンマッチ

団体 男子 準優勝

2022年度関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦

団体 男子 3位

サーブ賞 後藤 陸翔(経営3年)

第70回黒鷲旗 全日本男女選抜バレーボール大会

団体 男子 出場

第48回西日本バレーボール大学男子選手権大会

団体 ベスト8

2022年度明石市長杯関西大学ビーチバレーボール男女選手権大会

団体 男子 準優勝 江口 颯人(経営4年) 中西 武琉(経営3年)

令和4年度天皇杯全日本バレーボール選手権大会近畿ブロック

団体 男子 出場

2022年度Phiten Cup関西バレーボール大学男女選手権大会

団体 男子 優勝(5連覇)

ハンドボール部



2022年度西日本大学バレーボール5学連男女選抜対抗戦

団体(関西選抜) 優勝 小磯 智紀(経営4年)

ムヤカバング フランシス(経営3年)

後藤 陸翔(経営3年)

丸尾 翔太(経営3年)

中西 武琉(経営3年)

第64回近畿6人制バレーボール総合男子選手権大会

団体 男子 準優勝

2022年度関西大学バレーボール連盟秋季リーグ戦

団体 男子 優勝(5連覇)

最優秀選手賞 小磯 智紀(経営4年) サーブ賞 中西 武琉(経営3年)



2022年度関西学生ハンドボール春季リーグ

団体 女子 3部リーグ 1位(2部昇格)

団体 男子 11位

2022年度関西学生ハンドボールトーナメント選手権大会

団体 男子 出場 女子 出場

第61回西日本学生ハンドボール選手権大会

団体 男子 出場

2022年度関西学生ハンドボール秋季リーグ

団体 女子 2部リーグ 優勝(1部昇格)

男子 4位

ボクシング部



第75回関西学生ボクシングリーグ戦

団体 男子 5位

2022年度関西学生ボクシング個人戦

個人 ワンマッチ フライ級 勝利 中村 知樹(経営3年) ワンマッチ ライト級 勝利 西岡 礼温(経済1年)

洋弓部



第31回全日本室内アーチェリー選手権大会(学生・社会人)

個人 男子 6位 藤井 望(経営2年次) 9位 大泉 龍晴(経営2年次)

第19回アジア競技大会最終選考会

個人 男子 5位 舟橋 悠矢(経営1年) 女子 優勝 野田 紗月(経営4年)

第62回関西学生アーチェリーリーグ戦

団体 男子 43連覇 優勝

第57回関西学生アーチェリーリーグ戦

団体 女子 27連覇 優勝

2022年GWANGJU2022HYUNDAIARCHERY WORLD CUP

団体 女子 6位 野田 紗月(経営4年) 個人 女子 33位 野田 紗月(経営4年)

第30回全日本アーチェリー西日本大会

個人 男子 1位 宮下昌大(経営2年)

2位 舟橋 悠矢(経営1年)

3位 藤井望(経営3年)

4位 宮成 孝輔(経営2年)

5位 川内 大海(経営3年)

8位 古谷 渓汰(経営3年)

個人 女子 1位 野田 紗月(経営4年)

2位 朝木 倫(経営4年)

3位 居樹 佳奈江(経営4年)

4位 山本 志織(経営3年)

5位 加藤 穂乃香(経営2年)

6位 桝岡 千乃(経営4年)

7位 真弓 怜奈(経営3年)

8位 朝久野 奈波(経営2年)

2022年度ワールドカップ(フランス)

団体 女子 9位 野田 紗月(経営4年) 個人 17位 野田 紗月(経営4年)

第61回全日本学生アーチェリー男子王座決定戦(団体)

団体 男子 2位

第57回全日本学生アーチェリー女子王座決定戦(団体)

団体 女子 2年連続17回目 優勝

第62回関西学生アーチェリーターゲット選手権大会決勝

個人 男子 1位 宮下昌大(経営2年)

2位 川内 大海(経営3年)

女子 1位 居樹 佳奈江(経営4年)

3位 眞弓 伶奈(経営3年)

第60回全日本学生アーチェリー個人選手権大会

個人 男子 1位 大泉 龍晴(経営3年)

3位 古谷 渓太(経営3年)

女子 1位 居樹 佳奈江(経営4年)

2位 山本 志緒(経営3年)

3位 眞弓 伶奈(経営3年)

ISPS HANDA CUPアーチェリー大会

女子 3位 野田 紗月(経営4年)

5位 居樹 佳奈江(経営4年)

第64回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会

個人 女子 1位 野田 紗月(経営4年)

第60回関西学生アーチェリー新人戦

個人 男子 3位 光石 拓未(経営1年)

男子 4位 原口大弥(経営1年)

女子 2位 木内 るう(経営1年)

2023年度ナショナルチーム選考会兼アジア競技大会第1次選考会

個人 男子 3位通過 舟橋 悠矢(経営1年)

9位通過 藤井 望(経営3年)

10位通過 川内 大海(経営3年)

女子 3位通過 居樹 佳奈江(経営4年)

8位通過 眞弓 怜奈(経営3年)

10位通過 山本 志織(経営3年)

シード 野田 紗月(経営4年)

男子 U-21 3位通過 高橋 人平(経営1年) U-21 5位通過 川﨑 陽太(経営1年)

U-21 6位通過 宮田 楽都(経営1年)

女子 U-21 2位通過 末松 愛梨(経営1年)

第26回関西学生アーチェリーインドア選手権大会

個人 男子 3位 藤井望(経営3年)

女子 優勝 朝久野 奈波(経営2年)

2位 真弓 怜奈(経営3年)

フィギュアスケート部



第94回日本学生氷上競技選手権大会(フィギュア)

個人 男子 5,6級クラス 10位 松田 全輝(法4年次) 男子 5,6級クラス 14位 浅原 典成一(経営1年次)

第21回関西学生フィギュアスケート競技大会

個人 男子 3部 1位 松田 全輝(法4年次) 男子 3部 3位 中村 康一郎(理工3年次) 4位 浅原 典成一(経営1年次) 男子 3部 男子 5部 3位 金子 将直(通信3年次) 3位 恩田凌(理工2年次) 男子 6部 個人 女子 4部 7位 酒井 亜衣佳(農4年次) 8位 菅由夏子(国際1年次) 4部 17位 込山 愛(建築4年次) 5部 5部 36位 鳩山 あみ(文芸3年次) 9位 戸田 梨絵(総社3年次) 6部 12位 新山 美咲希(法2年次) 6部

新人戦 10位 岡田 ねいな(経営1年次)

第3回東西私立フィギュアスケート大会

個人 女子 女子E 4位 鳩山 あみ(文芸3年次) 女子 女子F 7位 戸田 梨絵(総社3年次) 男子 男子B 3位 松田 全輝(法4年次) 男子 男子D 1位 金子 将直(通信3年次)

2022年度近畿選手権大会

個人 女子 ジュニア女子の部 41位 中堀 舞風(経営1年) 女子 ジュニア女子の部 63位 中堀 舞音(総社1年)

フィールドホッケー同好会



2022年度関西学生ホッケー春季リーグ

団体 男子 合同チーム 3部リーグ2位

2022年度関西学生ホッケー秋季リーグ

団体 男子 合同チーム 3部リーグ3位

フライングディスク部

第4回全日本U21アルティメット選手権大会関西中国四国予選

団体 男子 4位

第4回全日本U21アルティメット選手権大会

団体 男子 5位

第47回全日本アルティメット選手権大会関西中国四国予選

 団体
 男子
 13位

 女子
 4位

2022年度U-23アルティメット地区選抜対抗戦

 団体
 男子
 優勝

 団体
 女子
 3位

 団体
 男女混合
 優勝

第5回全日本U21アルティメット選手権大会関西中国四国予選

 団体
 男子
 2位

 団体
 女子
 2位

ボウリング部



2022年度GREATEST CUP|関西大会

団体 男子 優勝

第33回全日本大学アルティメット選手権大会 関西・中四国予選

団体 男子 4位 女子 2位

第33回全日本大学アルティメット選手権大会(団体)本戦

 団体
 男子
 4位

 団体
 女子
 11位



第61回関西学生春季個人リーグ戦

団体 男子 4位

第61回関西学生ボウリング選手権大会

団体 男子 3位

個人 男子 マスターズ 5位 佐藤 弘崇(情報1年)

ダブルス 6位 佐藤 弘崇(情報1年)

土居下 雄平(通信3年)

- 第43回関西学生オープンボウリング競技大会

個人 男子 4位 土居下 雄平(通信3年)

9位 佐藤 弘崇(情報1年)

17位 大橋 昂生(理工2年)

第61回関西学生秋季リーグ戦

団体 男子 4位

第61回関西ボウリング選手権大会

団体 男子 3位

個人 ダブルス 6位 山崎 大生(経済4年)

土居下 雄平(通信3年)

個人 シングルス 5位 佐藤 弘崇(情報1年)

第55回全日本新人ボウリング選手権

個人 男子 12位 佐藤 弘崇(情報1年)

52位 土居下 雄平(通信3年)

フェンシング部



令和4年度関西学生フェンシングリーグ戦(フルーレ)

団体 男子 フルーレ 5位 団体 男子 サーブル 2位

団体 男子 エペ 2位

フルーレ・サーブル・エペ 総合3位

全日本フェンシング選手権大会

個人 男子 フルーレ 51位 西脇 裕馬(法3年) 個人 男子 サーブル 56位 明石 蓮(法1年) 個人 男子 エペ 38位 岡田 寛大(法4年) 43位 西村 佳希(法3年)

66位 武信 圭騎(法2年)

第71回関西学生フェンシング選手権大会

団体 男子 サーブル 9位

個人 男子 41位 山田 晃暉(法4年)

> 30位 宮崎 悠伸(法3年) 50位 今井 嵩友(薬2年)

19位 明石 蓮(法1年)

団体 フルーレ 8位

46位 関本一真(法4年) 個人

> 40位 宮崎 悠伸(法3年) 11位 西脇 裕馬(法3年)

> 27位 多賀 優心(法3年)

団体 エペ 9位

個人 49位 岡田 寛大(法4年)

> 45位 山田 晃暉(法4年) 15位 西村 佳希(法3年)

42位 多賀 優心(法3年) 19位 武信 圭騎(法2年) 31位 荻田 恒靖(法2年)

11位 岡田幸一郎(法1年)

フットサル部



関西学生フットサルリーグ2021-22 F1リーグ

団体 男子 8位

ボート部



第7回西日本選手権競漕大会

ペア 男子 ダブルスカル 13位 松本 晃汰(経営4年) 岸田 哲汰(理工2年)

2022年度関西選手権競漕大会

団体 男子 舵手付きフォア 2位 岡部 隼也(農1年)

後藤 亨輔(文芸1年)

橋場 弘尭(文芸1年) 山田 泰樹(理工1年)

岡澤 秀樹(法4年)

団体 男子 クォドルプルスカル 4位 松本 晃汰(経営4年)

高島 徽(生物理工1年) 有安 謙太郎(経営2年) 岸田 哲汰(理工2年)

第49回全日本大学選手権大会

団体 クォドルプル ベスト16 松本 晃汰(経営4年) 有安 謙太郎(経営2年) 岸田 哲汰(理工2年) 高島 徹(生物理工1年)



2022年度関西学生新人レガッタ

団体 男女 ナックルフォア 近大A 総合8位 山田 泰樹(理工1年)

山田 泰樹(理工1年) 橋場 弘尭(文芸1年) 清水 葵(経営1年) 寺尾 茂音(農1年) 後藤 亨輔(文芸1年)

第63回全日本新人選手権大会

ペア 男子 ダブルスカル 出場 岸田 哲汰(理工2年)

橋場 弘尭(文芸1年)

ペア 女子 ダブルスカル 出場 清水 葵(経営1年)

寺尾 茂音(農1年)

第33回関西学生ボート秋季選手権大会

ペア 男子 ダブルスカル 4位 松下 琢磨(農3年)

岸田 哲汰(理工2年)

ペア 男子 ダブルスカル 出場 岡部 隼也(農1年)

外内 利功(法1年)

ペア 女子 ダプルスカル 4位 清水 葵(経営1年)

寺尾 茂音(農1年)

個人 男子 シングルスカル 出場 後藤 亨輔(文芸1年)

団体 男子 舵手付きフォア 出場 山田 泰樹(理工1年)

阿佐美 瞬也(法1年) 中塚 悠太(法1年) 片岡 卓巳(経営2年)

井上 大暉(情報1年)

ヨット部

2022年度関西学生オープンレガッタ(8月度)

団体 優勝

2022年度関西学生ヨット選手権大会

団体 男子 470級 2位

ペア 1位 高井 維吹(法3年)

巽 遼平(法2年)

山口 倫太郎(法1年)

ペア 4位 野村 裕一郎(法3年)

片原 竜樹(経済4年)

山下 昌太郎(国際3年)

ペア 12位 岡野 祐大(農2年)

山口 真矢(法3年) 野田 大葵(法1年)

第87回全日本学生ヨット選手権大会

団体 470級 13位

2022年度関西学生ヨット新人選手権大会

男子 470級 優勝 野村 裕一郎(法3年)

巽 遼平(法2年)

5位 高井 維吹(法3年)

山口 倫太郎(法1年)

28位 岡野 祐大(農2年)

山下 昌太郎(国際3年)

33位 野田 大葵(法1年)

山口 真矢(法3年)

2022年度関西学生ヨット春季選手権大会

団体 男子 2位

2022年度関西学生ヨットオープンレガッタ(5月度)

ペア 男子 4位 高井 惟吹(法3年)

男子 山口 真矢(法3年)

ペア 男子 10位 野村 裕一郎(法3年)

男子 山川

山川 颯斗(法2年)

ペア 男子 18位 片原 竜樹(経済4年)

男子 山下 昌太郎(国際3年)

ペア 男子 24位 野田 大葵(法1年)

男子 山口 倫太郎(法1年)

ペア 男子 33位 岡野 祐大(農2年)

男子 巽 遼平(法2年)



2022年度関西470級 選手権大会

ペア 男子 7位 髙井 惟吹(法3年)

男子 山口 真矢(法3年)

ペア 男子 9位 野村 裕一郎(法3年)

男子 山川 颯斗(法2年)

ペア 男子 13位 野田 大葵(法1年)

男子 山口 倫太郎(法1年)

ペア 男子 21位 片原 竜樹(経済4年) 男子 山下 昌太郎(国際3年)

ペア 男子 25位 岡野 祐大(農2年)

男子 巽 遼平(法2年)

2022年度関西学生オープンレガッタ(6月度)

ペア 男子 4位 野村 裕一郎(法3年)

男子 山川 颯斗(法2年)

男子 16位 片原 竜樹(経済4年)

男子 山下昌太郎(国際3年)

男子 22位 岡野 祐大(農2年)

男子 巽 遼平(法2年)

男子 27位 野田 大葵(法1年)

男子 山口 倫太郎(法1年)

男子 42位 高井 惟吹(法3年)

男子 山口 真矢(法3年)

2022年度関西学生ヨット個人選手権大会

ペア 男子 7位 高井 惟吹(法3年)

男子 山口 真矢(法3年) ペア 男子 12位 岡野 祐大(農3年)

男子 巽 遼平(法2年)

ペア 男子 13位 野村 裕一郎(法3年)

男子 山口 倫太郎(法1年)

ペア 男子 19位 片原 竜樹(国際4年)

男子 野田 大葵(法1年)

2022年度関西実業団ヨット選手権大会

ペア 男子 2位 野村 裕一郎(法3年)

男子 山口 倫太郎(法1年)

ペア 男子 3位 髙井惟吹(法3年)

男子 片原 竜樹(国際4年)

ペア 男子 9位 野田 大葵(法1年)

男子 山口 真矢(法3年)

ライフル射撃部



第68回関西学生スポーツ射撃選手権寿季大会(男子)

団体 男子 BP 5位

個人 男子 AR 8位 姫野 遥斗(理工2年)

2022年度近畿ライフル射撃選手権(大橋杯)

個人 男子 AR60 31位 西澤 透真(理工2年) 9位 姫野 遥斗(理工2年)

第69回関西学生スポーツ射撃選手権秋季大会

団体 男子 10mエアライフル男子立射60発 7位 団体 男子 10mビームピストルデジタル男子立射60発 5位

第28回関西学生スポーツ射撃選手権秋季大会

団体 女子 10mビームピストルデジタル女子立射60発 5位

個人 男子 10mエアライフル男子立射60発 11位 姫野 選斗(理工2年)

35位 中村嘉友(経済3年)

54位 中邑 徳明(経済2年)

65位 西澤 透真(理工3年)

女子 10mエアライフル女子立射60発 51位 池西 理香子(建築2年)

男子 10mビームピストルデジタル男子立射60発 11位 金井 拓磨(理工2年)

38位 原田 拓(法1年)

43位 佐藤 和哉(法2年)

45位 永井 健斗(経済1年)

女子 10mビームピストルデジタル女子立射60発 14位 崎原 舞(法1年)

20位 古城 亜弥(文芸1年)

37位 前原 (るみ(経済1年)

40位 堀 実咲(経営3年)

第33回西日本学生スポーツ射撃選手権大会

団体 BP60(10mビームピストル) 5位

個人 男子 BP60(10mビームピストル) 14位 金井 拓磨(理工2年)

 男子
 27位
 佐藤 和哉(法2年)

 男子
 36位
 中村 嘉友(経済3年)

 男子
 AR60(10mエアライフル)
 15位
 姫野 遥斗(理工2年)

男子 50位 西澤 透真(理工3年)

第30回西日本学生スポーツ射撃選手権大会

個人 女子 58位 池西 理香子(建築2年)

2022年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会

団体 BP60 2位

男子 BP60 10位 金井 拓真(理工2年)

24位 原田 拓(法1年)

21位 佐藤 和哉(法2年)

女子 BP60 9位 古城 亜弥(文芸1年)

21位 崎原 舞(法1年)

個人 男子 AR60 65位 姫野 遥斗(理工2年)

126位 中村 嘉友(経済3年)

第48回関西学生スポーツ射撃新人職

団体 男子 AR60 3位

団体 女子 BP60W 5位

個人 男子 AR60 10位 姫野 遥斗(理工2年)

男子 AR60 25位 中邑 徳明(経済2年)

男子 AR60 27位 中村 嘉友(経済3年)

女子 AR60 40位 池西 理香子(建築2年)

男子 AR60 28位 佐藤 和哉(法2年)

男子 BP60 15位 金井 拓磨(理工2年)

男子 BP60 30位 永井 健斗(経済1年)

男子 AR60 29位 原田 拓(法1年)

女子 AR60 34位 古城 亜弥(文芸1年)

女子 BP60 27位 堀 実咲(経営3年) 女子 BP60 21位 崎原 舞(経営1年)

女子 BP60 28位 前原 (るみ(経済1年)

陸上競技部



2022年度日本学生陸上競技個人選手権大会

個人 男子 200m 5位 髙木 恒(法4年)

第99回関西学生陸上競技対校選手権大会ロードの部

個人 男子 ハーフマラソン 20位 内田 晃太(法3年) 17位 樋口 航(法2年)

第37回静岡国際陸上競技大会

個人 男子 200m 7位 髙木 恒(法4年)

第99回関西学生陸上競技対校選手権大会(T&Fの部)

個人 男子 200m 優勝 高木恒(法4年) 100m 3位 高木恒(法4年) 400m 2位 末長智幸(経営3年) 800m 2位 橋本真宙(法4年) 団体 男子 4×100mリレー 2位 田原晴斗(経営4年)

> 高木 恒(法4年) 山口 冬馬(経営3年) 阿河 孝樹(経営1年)

2022年度日本学生陸上競技個人選手権大会

個人 男子 200m 5位 髙木 恒(法4年)

400m 出場 末長 智幸(経営3年) 800m 出場 橋本 真宙(法4年) 400mH 出場 森髙 颯治朗(経営2年)

第106回日本陸上競技選手権大会

個人 男子 200m 出場 髙木恒(法4年)

第38回U20日本陸上競技選手権大会

個人 男子 100m 出場 阿河 孝樹(経営1年) 800m 出場 有方 修斗(法1年) 400mH 2位 森高 颯治朗(経営2年)

第54回全日本大学駅伝対校選手権大会関西学連出場大学選考会

団体 男子 10000m 12位

第75回西日本学生陸上競技対校選手権大会(秩父宮賜杯)

団体 男子 4×400mリレー 優勝 末長 智幸(経営3年)

濱口 虎汰郎(経営3年) 西山 遥斗(経営4年) 竹内 涼城(経営3年)

男子 4×100mリレー 2位 髙木 恒(法4年)

田原 晴斗(経営4年) 西尾 晃太(経営2年)

馬出 晟治(経営4年)

 個人
 男子
 200m
 6位
 馬出 晟治(経営4年)

 個人
 男子
 400m
 3位
 竹内 涼城(経営3年)

 個人
 男子
 400m
 4位
 西山 遥斗(経営4年)

 団体
 女子
 4×400mリレー
 7位
 中村 友香(総社2年)

鈴木 凪(経済2年) 松本 美紀(経営2年)

河野 七海(建築4年)

団体 トラック総合 3位

総合 9位

第35回南部忠平記念陸上競技大会

個人 男子 200m 11位 馬出 晟治(経営4年)

100m 7位 高木 恒(法4年) 200m 3位 高木 恒(法4年) 200m 14位 末長 智幸(経営3年)

2022年度U20世界陸上競技選手権大会

個人 男子 400mH 8位 森高 颯治朗(経営2年) 団体 男子 4×400mリレー 6位 森高 颯治朗(経営2年)

2022年度Athlete Night Games in FUKUI2022

個人 男子 100m 出場 髙木 恒(法4年)

第91回近畿陸上競技選手権大会

個人 男子 800m 7位 谷 飒人(理工3年)

400m 6位 琴寄 晴仁(経営2年)

出場 尾崎 友基(建築3年)

やり投げ 出場 小松 祥大(経営2年)

女子 200m 出場 河野 七海(建築4年)

400m 出場 鈴木 凪(経済2年)

第91回天皇賜盃日本学生陸上競技对校選手權大会

個人 男子 200m 7位 髙木 恒(法4年)

団体 男子 4×400mリレー 5位 末長 智幸(経営3年)

濱口 虎汰郎(経営3年)

西山 遥斗(経営4年)

竹内 涼城(経営3年)

2022年度関西学生新人陸上競技大会

個人 男子 400m 優勝 琴寄 晴仁(経営2年)

5位 瀬古 陸斗(経営1年)

200m 7位 西尾 晃太(経営2年)

5000m 8位 久保 幸陽(経営1年)

女子 200m 4位 鈴木 凪(経済2年)

第106回日本陸上競技対校選手権大会・リレー競技

団体 男子 4×400mリレー 3位 末長 智幸(経営3年)

濱口 虎汰郎(経営3年)

西山 遥斗(経営4年)

竹内 涼城(経営3年)

第19回田島直人記念陸上競技大会

個人 男子 300m 出場 馬出 晟治(経営4年)

100m 出場 髙木 恒(法4年)

300m 出場 末長 智幸(経営3年)

2022年度関西学生陸上競技種目別選手権大会

個人 男子 800m 優勝 橋本 真宙(法4年)

第84回関西学生対校駅伝大会(丹後駅伝)

団体 男子 19位



ラクロス部



2022年度関西学生ラクロスBリーグ戦

団体 男子 ベスト4

2022年度関西学生ラクロス新人戦サマーステージ

団体 男子 出場

第32回関西学生ラクロスリーグ戦

団体 男子 関西1部リーグ第5位

第5回関西男子トップリーク

団体 男子 出場

2022年度関西学生ラクロス新人戦サマーステージ

団体 女子 決勝進出

第32回関西ラクロスリーグ戦

団体 女子 関西2部リーグ第4位

ラグビー部



2022年度関西セブンスフェスティバル(大学の部)

団体 男子 準優勝

2022年度関西大学春季トーナメント戦

団体 男子 3位

2022年度関西大学ラグビージュニアリーグ

団体 男子 5位

レスリング部



2022年度全日本ジュニアレスリング選手権大会(JOCジュニアオリンピックカップ大会)

個人 男子 フリースタイル 57kg級 ベスト8 高橋 瑠希弥(法2年) グレコローマンスタイル 60kg級 ベスト8 吉永 光輝(法2年)

令和4年度西日本学生レスリング春季リーグ戦

団体 男子 2位

令和4年度全日本選抜レスリング選手権大会

個人 ベスト4 畔上 浩輝(法2年) ベスト4 吉永 光輝(法2年)

令和4年度西日本学生レスリング新人選手権大会

個人 男子 グレコローマンスタイル 55kg級 優勝 高橋 瑠希弥(法2年) フリースタイル 57kg級 3位 高橋 瑠希弥(法2年) 満永 大翔(法1年) フリースタイル 57kg級 3位 グレコローマンスタイル 63kg級 優勝 吉永 光輝(法2年) フリースタイル 65kg級 準優勝 吉永 光輝(法2年) フリースタイル 65kg級 字藤 憲峰(法1年) 優勝 グレコローマンスタイル 67kg級 準優勝 宇藤 憲峰(法1年) フリースタイル 70kg級 畔上 浩輝(法2年) 優勝 グレコローマンスタイル 82kg級 3位 安田 彪摩(法1年) フリースタイル 92kg級 準優勝 高橋 凱峰(法1年) グレコローマンスタイル 97kg級 3位 アプデルマレックラッファエッロ(法1年) フリースタイル 97kg級 準優勝 アブデルマレックラッファエッロ(法1年)

令和4年度全日本学生レスリング選手権大会

個人 男子 フリースタイル 97kg級 ベスト8 アブデルマレックラッファエッロ(法1年)

令和4年度全日本大学レスリンググレコローマンスタイル選手権大会

個人 男子 グレコローマンスタイル 63kg 7位 吉永 光輝(法2年)

令和4年度西日本学生レスリング選手権大会

個人 男子	フリースタイル 97kg	優勝	千葉 大輝(法2年)
	フリースタイル 97kg	準優勝	アクテルマレックラッファエッロ(法1年)
	フリースタイル 74kg	3位	中原 朱里人(法3年)
	フリースタイル 65kg	準優勝	宇藤 憲峰(法1年)
	フリースタイル 65kg	3位	小林 雄泰(法4年)
	フリースタイル 57kg	準優勝	髙橋 瑠希弥(法2年)
	フリースタイル 57kg	3位	満永 大翔(法1年)
	グレコローマンスタイル 97kg	3位	千葉 大輝(法2年)
	グレコローマンスタイル 82kg	3位	安田 彪摩(法1年)
	グレコローマンスタイル 72kg	3位	增谷 瞭(法2年)
	グレコローマンスタイル 63kg	優勝	吉永 光輝(法2年)

第6回全日本ビーチ・レスリング沖縄大会

個人 男子 2位 吉永 光輝(法2年)

第48回内閣総理大臣杯全日本レスリング選手権大会

個人 男子 フリースタイル70kg級 ベスト8 畔上 浩輝(法2年)

ローラーホッケー部



※今年度活動なし

ワンダーフォーゲル部



※今年度活動なし

トランポリン

※現在体育会クラブではありませんが、 トランポリン男子ナショナルチームの一員であり、 パリ2024オリンピックでの活躍が期待されている 選手です。



第9回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会

個人 男子 優勝 西岡隆成(法1年)

2022ワールドカップ ポルトガル(コインブラ)大会

個人 男子 優勝 西岡隆成(法1年)

2022ワールドカップ スイス(アローザ)大会

個人 男子 優勝 西岡隆成(法1年)

第59回全日本トランポリン競技選手権大会

個人 男子 優勝(3連覇) 西岡隆成(法1年)

囲碁将棋部



囲碁将棋部では、毎週火・金の2日間クラブセンターにて活動しています。囲碁・将棋共に活動しており、全国レベルの強豪から大学から初めた初心者まで幅広く在籍しています。直近の団体戦では、チーム6勝1敗という成績でA級復帰を果たしました。今後も全国・西日本大会出場を目標に部員一丸となって頑張ります。

3月6日 学生最強戦 5月1日~14日(3日間) 令和4年度春季個人戦 6月11日~25日(2日間) 令和4年度春季一軍戦 9月18日~24日(2日間) 令和4年度新人戦・清流戦 10月16日~30日(2日間) 令和4年度秋季個人戦

11月6日~27日(3日間)

この一年で大会や大学祭などいろいろな行事があり、部員同士で一致団結して乗り越えていけたことが大変うれしいです。 来年度は部として更なる飛躍を目指していきたいと思います。

令和4年度秋季一軍戦

映画部



近畿大学文化会映画部は部員約40名で活動しています。映画部では、カメラや音響などを使って実際に映画を撮影しています。脚本を考え、役者を決めて撮影し、最後は撮り終えたものを編集するといった、映画製作の全てを体験することができます。撮影だけでなく、夏合宿や、生駒祭の屋台出店などもあり、部員同士の仲を深めることもできます。休日には映画を見に行ったり、遊園地に遊びに行ったりして楽しい学生生活を送っています。

12月4日~19日 第4回個人撮影 9月1日~3日 夏季撮影合宿 9月6日~7日 2月25日~26日 図書館依頼撮影 MV撮影 10月8日~30日 3月2日 第1回個人撮影 夏季企画撮影 3月10日~31日 春季企画撮影 11月12日~30日 秋季企画撮影 4月16日 第1回学外上映会 12月2日~29日 第3回個人撮影 8月6日~9月6日 1回生フィルム

この1年間は、映画部にとって変化の年でした。多くの新入生にも恵まれ、撮影には多くの人が集まるようになりました。合宿や生駒祭など、コロナ前と変わらない形で出来る行事も増え、今後の映画部は、もっともっと良いサークルになっていくだろうと、期待の持てるような年だったと感じました。

英語研究会



英語研究会では、英語を楽しく上達することを目的に、個性豊かなメンバーと日々活動しています。部員には英語が得意な人から苦手な人まで様々です。そのため、英語が苦手だけどこれから上手くなりたいという人でも、すぐに馴染めます。

8月28日~31日 KIEF camp 10月14日~17日 第28回梅子杯

代替わり当初、部員全員が入部数ヶ月という大変な状況でのスタートでしたが、沢山の方に助けていただき無事1年間活動を行うことができました。普段の活動や大会だけでなく、文化祭や運動会などの行事にも参加し充実した1年間となりました。今年度はディベートセクションのみの活動でしたが来年度は活動の幅をひろげより充実した部活になれば良いなと思います。

演劇部覇王樹座



演劇部覇王樹座はチーム力の向上や社会経験という「部活」 としての要素、演劇に関する知識経験の獲得やチームで作品 をつくるという「演劇」の要素、この2つの要素を併せ持つ覇王 樹座を、50人を超える部員一同で楽しむことを目的として活動 しています。

4月22日~4月23日 新入生歓迎春のアトリエ公演

9月9日~9月10日 新人公演

10月7日~10月8日 秋のアトリエ公演

12月16日 十二月学外公演「BIRTH」

近畿大学文化会演劇部覇王樹座は体験したことのない、初めてのことばかりでした。

人とものを作る経験、自分たちで舞台演劇を成功させる喜び、 とても楽しかったです。

華道部



華道部では、毎週木曜日に草月流の師範をお招きして日々お稽古に励んでいます。その他にもオープンキャンパスをはじめ、 学内外の展示会や生駒祭で、作品の展示をしています。その際にはそれぞれの個性を生かした個人作品のみならず、部員全員によるオブジェの作製も行います。学業と両立しながらの少ない活動時間ですが、互いの個性を認め合い、男女問わず和気藹々とした中で、お花と触れ合う時間を大切にしています。

12月21日~22日 卒業展示会

何もわからないまま華道をやり始めましたが部員同士仲良くなることができました。本当に一年間楽しかったです。

奇術部



私たちは、主にジャグリングやマジックの練習を行っています。 ジャグリングの方では、ボールジャグリングやディアボロという道 具やシガーボックスなどの様々な道具を練習しています。マジックの方では、トランプマジックだけではなくロープやリングを使った色々なマジックの練習を行っています。そして、生駒祭などで披露しています。活動日は基本的に火曜日と金曜日です。活動場所はクラブセンター2階の第2音楽練習場です。

2月6日 学内公演

4月25日 新歓公演

10月1日~2日 みはらふるさと祭り

12月20日 裏方研修

この1年間は、各部員にとって初めての経験が多かったです。 大変だと感じることが多かったですが、1年間やって良かったと 思っています。本当に良い経験になりました。

ギターマンドリンクラブ



ギターマンドリンクラブでは、イタリアの伝統的な楽器であるマンドリン、マンドラ、マンドロンチェロと、クラシックギター、コントラバスの5つの楽器を用いて合奏を行っています。クラシックからポップスまで幅広いジャンルの楽曲を演奏します。毎年12月に行われる定期演奏会に向けて週に3回の練習、夏と冬には合宿も行います。また、関西学生マンドリン連盟に所属する5大学のマンドリンクラブ合同での定期演奏会も行います。

8月11日 連盟交流会

9月4日~8日 夏合宿

12月10日 第57回定期演奏会

活動制限の中、例年行っていた連盟演奏会や冬合宿の中止など がありましたが、別の企画で連盟校との繋がりを深めたり、強化合 宿でできなかった練習を様々な形で補い、1年間の最大の目標で ある定期演奏会を行うことができたことを大変喜ばしく感じます。

軽音楽部音楽団



軽音楽部音楽団では、150人以上の部員が所属しており、 学内・学外問わず様々な場所で活動しています。関西の大 学が参加するサウンドショックなどの大きなイベントでは、部内 でオーディションを行い、技術向上を目指しています。

12月17日 2回生定期演奏会

4月15日 学内コンサート

5月01日 2・3回生交流コンサート

7月10日 キャンパスコンサート

9月9日 4回生定期演奏会 12月17日 2回生定期演奏会

コロナが流行っている中でいかに活動するのかで悩んだ時期もありましたが、部員や幹部同士支え合うことで、とても充実した1年を過ごすことができました。

交響楽団



交響楽団では、7月と12月に行われる演奏会に向けて月水金の週3回練習を行っています。演奏する曲目は主にクラシック音楽です。演奏会の他に学校行事にも積極的に取り組んでおり、生駒祭ではステージ公演だけでなく屋台も出店しました。阪神学生オーケストラ連盟にも所属しており、他大学の方との交流や学生オーケストラならではの活動を行っています。

4月16日 第52回プロムナードコンサートホール練習6月18日 第52回プロムナードコンサートホール練習

6月25日 第52回プロムナードコンサートホール練習

7月2日~3日 第52回プロムナードコンサート

10月15日 令和4年度東大阪市ダイアモンド婚金婚夫婦の集い

12月11日 第58回定期演奏会ホール練習

12月17日 第58回定期演奏会

様々な制約がありながらもまたこうして年2回の演奏会ができたことに喜びを感じました。演奏会で携わっていただいた全ての方々へ、心から感謝しています。

考古学研究会



考古学研究会では考古学だけでなく、日本史や世界史といった幅広い歴史をテーマとして日々研究を行っています。活動内容としては水曜日と金曜日の週二回部会を行っているほか、部員達が研究した内容について発表する研究発表会、年三回の合宿、他大学の方や一般の学生の方も招いて訪れる定例史跡見学会などがあります。また十一月に行う生駒祭では歴史をテーマにした展示をしたり、屋台を出店したりしています。

5月3日 令和4年度新入生歓迎会

9月3日~5日 令和4年度夏合宿

9月19日 令和4年度定例史跡見学会 11月27日 第2回令和4年度新入生歓迎会

考古学研究会の活動を通して、普通の学生生活では経験できないような貴重な体験をすることができ、有意義な1年間だったと思います。

広告研究会



広告研究会は、年に4回程の展示会に向けた、フリーペーパー「VIVID」の作成や、紙媒体・映像での広告を作成しています。また、自衛隊や警察とコラボするなど、外部からの依頼も受けながら、こだわりを持って作品作りを行っています。そのほかにも技術力を高め、作品のクオリティを上げるため、週2回活動しています。

9月19日~20日 1月展

5月25日~27日 春季学内展示会

8月10日~16日 AD展

9月26日~28日 五世界展~暇を持て余した神々の展示会~

企業から協賛をいただき、活動するといった貴重な経験や、皆 で展示会のテーマから決め、展示会をやりきる達成感を得るこ とができました。

デザインという答えの無い悩みを部員皆で考えることのできる 素敵な1年間になりました。

サイクリング部



サイクリング部は週に1回、部会又は放課後サイクリングを行い、月に一度日帰りで行ける所にサイクリングをしに行きます。春と夏の長期休暇にはそれぞれ2泊3日の合宿を行い、伊豆半島や阿蘇などの全国各地に行きます。大学祭では毎年サイクルドックというホットドックの屋台を出しています。また、還元行事として一般生徒向けの自転車修理サービスを行い、そして1年の締めに毎年11月に行われる鈴鹿エンデューロという自転車レースに参加しています。

3月23日~25日 春合宿

8月22日~25日 夏合宿

9月17日~18日 ラストサマーポタリング

11月11日~12日 鈴鹿エンデューロ

サイクリング部は2022年度からは新入部員の数も例年に比べ多く 増え、ここ数年行えていなかった宿泊行事も行えるようになり本来 あるサイクリング部の形に戻りつつあった年であり、この1年は1番 充実していました。

茶道部茶心会



茶道部茶心会は、毎週月曜日と金曜日に活動しています。お稽古を通して、日本の伝統文化や礼儀作法を学んでいます。部員の大半は初心者で、春合宿や夏合宿を中心に部員の仲を深められる機会もあるため、初心者の方でも楽しくお稽古することができます。また、秋に行われる秋季大茶会をはじめとして、月に一度程お茶会を開くことで、より多くの人に茶道の魅力を伝えております。

2月6日 初釜

6月12日 水無月茶会 7月8日 納涼茶会 8月22日~25日 夏合宿 9月9日~11日 夏季合宿 10月1日~2日 秋季大茶会

時には困難もありましたが、たくさんの茶会を開くことができたことはとても嬉しく感じています。

写真部



写真部は、フィルムカメラをメインにみんなでワイワイと撮影を 行っている部活です。また、合宿や遠足、学校行事など、みん なで様々な場所に赴き撮影したものを作品にして展示会に 出展します。

「カメラを触ったことがない!」という方でも気軽に始められます。

1月12日~17日 冬季学外展示会

3月9日~14日 卒業展示会

3月21日~25日 春季学外展示会

8月24日~29日 夏季学外展示会

9月26日~28日 五世界展~暇を持て余した神々の展示会~

写真展を行うことが出来ました。スマホで撮った写真とモノクロフィルムの写真では全く違う良さがあります。

書道研究墨濤会



近畿大学文化会書道研究墨濤会です。読み方は、"ほくとうかい"です。読みづらいだけでなく書きづらいです。

私たちは年2回の書作展に向けて活動しています。合宿など イベントも盛りだくさんです。今年で69代続く歴史ある部です が、昨年度から書道パフォーマンスに挑戦するなど日々進化 を続けています。

1月7日 書き初め会

7月3日~5日 第60回書作展

8月23日~25日 夏合宿

10月2日 みはらふるさと祭り

今年の墨濤会は革新的な成長を遂げた年でした。特に、書 道パフォーマンスを始め、近大に新しい風を吹かせることが できました。

潜水部



潜水部は、スキューバダイビングを行います。擬似的に重力が薄れる水中で非日常 の世界を体験できます。鮮やかな生物、探究心そそられる洞窟、響き渡る鯨の歌 声。書ききれないほどの魅力で溢れた世界です。

普段は大学内のブールで活動し、年2回沖縄や鹿児島の離島へ合宿に行きます。 他にも座学を通して知識を深め、資格取得も行えます。

2月4日~10日 スクーバ訓練 4月11日~14日 ホ中写真展 8月6日~12日 1回生スクーバ訓練 8月18日~23日 夏合宿(先発隊) 8月23日~9月6日 夏合宿(本隊)

9月26日~28日 五世界展~暇を持て余した神々の展示会~

10月16日 海掃除

この1年間の活動で、都員が物事に対して考え取り組み成長していく姿を見ることができました。楽しい事ばかりではなく、苦しい決断をした事も、全員が良い思いをできる事などないと知った事も、むしろ身を切る思いをする事が多かった。それでも、後輩が成長する姿を見られたり、誰かとの繋がりに触れる事もできたり多くを得る事ができた密度の濃い1年間でした。

探検部



探検部は自然が好きな人、アウトドアに興味がある人におすすめの部活です。山班、川班、洞窟班の三つの班に分かれ、山で壮大な景色を楽しんだり、川や海でラフティングやサップで夏を感じたり、洞窟を探索したりしています。無人島を貸し切ってするキャンプ合宿や夜に山を登って夜景を楽しむナイトハイクなど、大学生の今だからこそ、探検部にいるからこその特別な体験ができる部活です。

1月15日 爱宕山登山 7月9日 紀泉アルプス登山・琵琶湖サップ 2月28日~3月1日 比良山地登山 8月9日~10日 八経ヶ岳合宿登川 4月2日~3日 大山登山 8月22日~23日 無人島合宿 六甲山新歓登山 9月1日~2日 川班琵琶湖合宿 4月29日 新猷佐目風穴探検 5月15日 10月14日~15日 六甲山ナイトハイク 5月21日 川班新入生歓迎会 11月19日 梓洞窟探検

山に登ったあとの絶景や、神秘的な洞窟探検、サバイバルな無人島 生活など普段ではできないような貴重な体験がたくさんでき、最高な 時間でした。アットホームなアウトドア生活、1年間楽しかったです

釣部釣友会



釣部釣友会ではおよそ月一回のペースで部内釣行を楽しんでおり、初心者から経験者まで様々な人が釣りを楽しんでいます。もちろん部員同士でも様々な場所に釣りに行っています。特に8~9月ごろに行われる夏合宿は泊りがけで釣りを行うため、釣りを楽しむだけでなく部員同士の仲を深めることもできました。

6月19日 マス釣り大会 8月30日~9月1日 淡路島夏合宿

1年を通して様々な行事を行うことができました。それに伴い 同期生や後輩と親交を深める時間も多くなり、充実した年に なったと思います。

鉄道研究会



鉄道を軸として活動しています。部員は約20名と少なめではありますが、仲 良く活動しています。活動内容は主に、貸切列車の運行や合宿、路線調 査活動などです。他にも、生駒祭をはじめとする展示会では、名物の鉄道 模型のレイアウトを広げ、部員好みの車両を走らせています。また、鉄道関 連の部品や写真などの展示もあります。鉄道という身近な移動手段を通し て、部員同士の親睦を深めています。

3月19日 貸切列車旅行

7月2日~3日 七夕祭り 7月16日 北条鉄道路線調査

9月7日 貸切列車(還元行事)

9月26日~28日 五世界展~暇を持て余した神々の展示会~ 10月1日~2日 東大阪市リージョンセンターはすの広場フェスタ

11月18日 阪堺電車貸切列車

1年間を経てサークルはやはり部員みんなでつくるものであることを実感しました。自分たちのやりたいことや行きたいところを出し合って考えるのは部員同士の親睦も深まる上に、何よりみんなで考えた貸切列車などの行事を楽しくできてとても満足しました

電気技術部



電気技術部では、ゲーム、音楽、イラスト、メカ好きが集まり、PC などのあらゆる機材を使って創作しています。自分の思うままに作品を作ったり、思い出に残る作品をみんなで作ったりして、展示会や文化祭に向けて活動しています。また、部員同士で作品の作り方や進捗、仕上がりを共有して新たな発想を取り入れたり、斬新な表現を身につけたりと、日々切磋琢磨しています。そんな「個性を活かして自由に楽しむ」部活です。

8月22日~24日 夏合宿

部員全員で共同プロジェクトに全力で取り組むことで電気技 術部でしか味わえないかけがえのない思い出ができました。本 当に入部してよかったです。

天文研究会



天文研究会では週1回部会を行います。そこでは天体望遠鏡 やカメラなどの機材の扱い方や、天体や星座の神話について の勉強会など天文知識を深める活動を行っています。

そして部会で得た知識を活かすイベントもたくさんあります。例 えば、プラネタリウム投影や展示会、合宿などです。合宿は、都 会では見ることのできない星空のもとで観測や撮影を行うこと に加えて、部員同士の仲を深める機会になっています。

6月18日 科学館見学

8月8日~11日 夏合宿~短夜紡ぐ星散歩~

9月26日~28日 五世界展~暇を持て余した神々の展示会~

12月10日~11日 天体観測ツアー

この1年間、活動していて良かったことは、やはり部員と顔をあ わせて活動が出来たことです。望遠鏡で惑星を見つける試行 錯誤やプラネタリウムの臨場感は、知識だけでは語れない大 変思い出深いものです。

陶芸部



陶芸部は毎週金曜日に活動しており、皿やコップといった日常的に使えるものから置物といったインテリアの一部まで、部員が作りたいものを自由に作成しています。部員のほとんどが陶芸初心者のため、教えあいながら和気あいあいと活動しています。また、令和4年度にはコロナ週で開催することが出来なかった陶器販売会を生駒際にて行いました。今後は更に様々な活動をしていきます。

8月18日~19日 第1回本焼き 10月9日~10日 第2回本焼き 9月24日 第1回素焼き 11月19日~20日 第3回本焼き

コロナ禍でクラブセンターでの泊まり行事ができなかったため、今年はじめての試みとして2日に分けて本焼きをすることに成功したことが本当によかったと思います。初心者で入部した部員の技術力もどんどん上達していきました。部員同士支え合った1年間でした。

美術部心世紀会



美術部心世紀会では週2回程度の部会を開催し、似顔絵会をはじめ夏季冬季の学外展示会に向けて、各々が作品作りに手掛けています。そのため作品作りの画材(水彩、アクリルなど)も豊富に揃っており、それぞれが活き活きと活動しています。

生駒祭では展示会や似顔絵会を無償で開催し、他部とのコラボレーションで一つの作品を創作したりしています

2月16日~21日 卒業展示会 2月23日~28日 冬季学外展示会 8月31日~9月5日 夏季学外展示会

真剣に部活動に取り組むことで充実した1年間を過ごすことができました。

邦楽部



邦楽部は琴・三味線・尺八の3パートがあり、みんなで学内外間わず様々なイベントに参加しています。和楽器ってなんだか難しそう、と思うかもしれませんが、部員のほとんどが大学から和楽器を始めました。

先輩・後輩で仲良く週3日、新和室3・4にて練習しています。

2月5日 第62回定期演奏会

5月14日 奉納演奏会

7月31日 関西邦楽連盟課題曲合同練習

8月7日 関西邦楽連盟祭

1年間様々な舞台で演奏する事ができ、部員間での絆がより 強くなったように感じています。2年前はコロナウイルスにより演 奏会が中止になってしまいましたが復活させることができて良 かったです。和楽器に対する魅力を改めて実感しました。

ユースホステラーズサークル



ユースホステラーズサークルは、ユースホステルという安価な 宿泊施設に泊まりながら各地を旅し、野外活動を行っていま す。また、他大学との合同行事を通して様々な人と交流するこ とで交友関係を広げ、大学生活をより有意義なものにしていき ます。そのほかにも、夏に行われる近畿大学ユースキャンプな ど、様々な行事を行っています。

2月28日~3月2日春季集中合宿5月15日全阪ホステリング

8月17日~19日 夏季分散合宿 主将班 8月25日~27日 夏季分散合宿 副主将班

大学生として勉強と部活動を両立させるのは大変でしたが、 そのおかげで得られたものも沢山ありました。後輩や同級生と も活動を通して楽しく親睦を深めることができ充実した1年間 になりました。

ローバースカウト部



ローバースカウト部は毎週金曜日に部会を行っています。部会では部に必要な連絡事項の通達や11通りのロープワークの練習を行ったり、次のキャンプの持ち物やスケジュールについて話し合ったりしています。キャンプの方も様々なイベントを企画しているため部員も楽しんで参加しています。また上級生と下級生が協力して物事に当たるため自然と仲良くなります。

2月23日~25日 スノーキャンプ 4月22日~23日 オーバーナイトハイク 5月8日 ふれあい祭り 5月22日 新歓入隊キャンプ 7月2日~3日 富士登山 10月8日~9日 ケイビング

ローバースカウト活動で普段ならできないようなことを多く経験 し、数多くの技術や思い出を得ました。どれも忘れ難いもので あり、このサークルに入ってよかったと思えるものでした。

競技かるた部



競技かるた部は、2019年に発足したばかりの公認サークルです。部 員は30人程度で、そのうち半分以上を1年生が占めています。活動 日は毎週月曜日と火曜日で、みんな毎週授業終わりに部活にやって きては札を払う練習をしたり、試合をしたりと、楽しく活動しています。 初心者が多い競技かるた部員ですが、全員が恐ろしいまでの速度 で成長速度が速く、あっという間に経験者といい勝負ができるほど に強くなっていたりして、これからがとても楽しみなサークルです。

4月18日 競技かるた体験会 8月11日 プレ新人戦

9月3日~4日 大学選手権 団体 8月20日~21日 全国職域学生かるた大会

競技かるた部の活動にあたり、大変なこともたくさんありました。ただ、後輩とのかかわりも増え充実した1年間にもなったと思います。 活動を通して感じた事や考えを心に留めておきたいと思いました。



「KINDAI BIG BLUE」プロフィール

名前: KINDAI BIG BLUE

生年月日:平成27年(2015年)7月2日

出身地:和歌山県串本町

性別:ナイショ 言語:関西弁

モットー: ATTACK THE WAVE

経歴: 平成27年(2015年)近畿大学水産研究所大島実験場生まれ。 平成30年(2018年)台風の被害に遭い、いけすから飛び出し太平洋を横断。 たどりついたアメリカでカレッジスポーツの熱気を体感し、それを近大で伝えようと大学へと戻る。 平成31年(2019年)体育会公式マスコットに就任。

特徴: 世界初の完全養殖に成功した「近大マグロ」をモチーフに、本学のスクールカラーである近大ブルーをメイン に使用。ハチマキのピンク色は学園花である梅をモチーフにしています。荒波のように逆巻く前髪や、背びれ のような冠、尾びれのような長いシューズでマグロのように泳ぎ続ける力強さ、勢いを表現しています。

表紙デザインについて

サッカーボールとカメラと将棋の駒、という全く関係の無さそうな3つのイラストも、同じ近畿大学という学び舎の元で切磋琢磨しあうもの同士という意味で描きました。文化会も体育会もそれ以外の団体も、 垣根を超えてお互いを高め会える存在であり続けたいという願いを込めました。

作成 広告研究会

附属施設近畿大学放送局



近畿大学附属施設近畿大学放送局、通称KBSです。 私たち近大内のイベントでアナウンスやテクニカルスタッフとして日々活動しています。

また、毎限の休み時間には校内ラジオ放送も行っています。 局内にはアナウンス・音響・照明・映像・制作の5つの部署があり各々がいずれかの部署に所属して日々技術向上に勤しんでいます。

放送、テレビ関係へ就職する卒局生も数多くおり、4年間を通 して専門的な知識を学生のみの力で学べる場となっていま

赤十字奉仕団



赤十字奉仕団は、近畿大学公認のボランティア団体です。 「赤十字奉仕団」と聞くと、カチッとしたイメージを持つかもし れませんが、楽しい活動がたくさんあり、みんなの仲も良く、 アットホームな雰囲気の中で楽しく活動しています。活動はボ ランティアだけでなく、資格を取得できる救急法講習会や、親 睦が深まる行事や旅行など様々です。自分が他にしたいこと と両立ができるのも魅力のひとつで、充実した学生生活を送 れます。

吹奏楽部



吹奏楽部は、音楽を通じ豊かな人間形成と充実した学生生活を目指し、日々活動しています。秋に開催される「全日本吹奏楽コンクール」には通算33回出場し、22回の金賞を受賞しています過去5年連続金賞受賞による特別演奏を2回行っております。また、ポップスコンサートや定期演奏会など様々な演奏会を主催し、大学生らしい迫力のあるステージマーチングにも取り組んでいます。

応援部



近畿大学応援部は、リーダー部・チアリーダー部の二部構成となっています。硬式野球部やアメリカンフットボール部をはじめとした体育会クラブの応援、オープンキャンパスや入学式といった学内行事への参加等、幅広く活動しています。80年を超える伝統を持ちながら、近年ではSNSでの活動発信を行い、新しいことにも挑戦し続けている活気に満ちた部活動です。



英字新聞会



近畿大学英字新聞会は、近畿大学に通うみなさんが様々な 物事に関心を持てるような新聞記事を制作・発行している団 体です。年間4回ほど新聞を発行しているほか、カメラ技術 向上のためのカメラハイキングやキャンプ・合宿など、楽しい イベントも盛りだくさんです。英語の能力にかかわらず、多種 多様な学部の部員が所属しています。

学生健保共済会

学生健保共済会東大阪支部学生部会



学生健保共済会は各キャンパスに支部があり、7支部で活動を行っています。活動内容は、アルコールパッチテスト、日帰りバスツアーなどイベントの企画、運営を行っています。また、ゼミ合宿などで宿泊できる厚生施設の紹介や、救急バッグ、AEDの貸し出しも行っています。

大学祭実行委員会





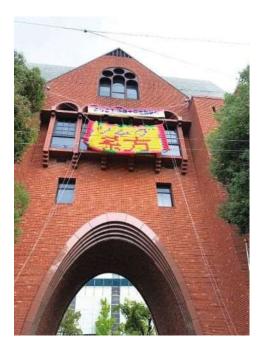
私たち近畿大学大学祭実行委員会は、東大阪キャンパスの大学祭である「生駒祭」の企画立案から運営、屋台出店の管理等を中心に一年を通して活動しています。

今年度で生駒祭は第74回を迎えました。第74回生 駒祭のテーマは「紡~十人十色の杼が織りなす生駒 祭~」です。

「紡」には、今までの伝統を守り、そして後世のためにより良い方向へと「伝統の糸」を紡いでいきたいという思い、そして、十人十色の多種多様な人々が協力し合うことで、小さな結束から大きな結束を生み出したいという願いを込めました。3年ぶりに屋台での食品販売を解禁、学外でのオープニングパレードを実施し、来場者の方に楽しんでいただくことができました。

来年こそは新型コロナウイルスもなりを潜め、我々の パワーを存分に発揮できると思っております。

この紡がれた糸を途絶えさせることなく、生駒祭を成功させ、次の代へと発展させるため、日々越進して活動して参ります。







過去4年間の優勝件数

(単位は回数)

	年	2019年	2020年	2021年	2022年
大会		1月~12月	1月~12月	1月~12月	1月~11月
国際大会	個人優勝	9	0	0	3
四际人云	団体優勝	2	0	0	0
A EL LA	個人優勝	20	10	18	31
全国大会	団体優勝	5	2	3	4
1	合計	36	12	21	38
男子		24	8	8	28
女子		12	4	13	10

※2022年度12月の戦績は、2023 KINDAI ACTIVITIESに反映されます。

国際·全日本大会優勝一覧 2022年1月~11月

			成績	
合気道部	第53回全日本学生合気道競技大会 乱取り競技	男子団体	9年ぶり 優勝	
	演武競技対武器の部	男子個人	3年ぶり 優勝	大門 亮嗣 竹花 颯真
	乱取り競技	男子個人	優勝	大門 亮嗣
空手道部	2022年度空手1シリーズ・カイロ	女子個人	優勝	岡崎 愛佳
硬式庭球部	第90回全日本学生テニス選手権大会 ダブルス		Tepsees	田口 涼太
	A COLUMN TO THE PROPERTY OF TH	男子個人	優勝	河野 甲斐
ゴルフ部	2022年度ダンロップフェニックストーナメントチャレンジ	男子個人	優勝	山下 勝将
柔道部	全日本学生柔道Winter Challenge Tournament 2022 100kg超級	男子個人	優勝	服部 大喜
水上競技部	Kosuke Kitajima Cup 2022 800m自由形	男子個人	優勝	難波 実夢
	第98回日本選手権水泳競技大会(AS) フリーコンピネーション	女子団体	優勝	京極 おきた
	第98回日本選手権水泳競技大会(競泳) 400m自由形	男子個人	優勝	黒川 紫唯
	800m自由形	男子個人	優勝	黒川 紫唯
	400m自由形	男子個人	優勝	難波 実夢
	400m個人メドレー	男子個人	優勝	谷川 亜華
	第98回日本学生選手權水泳競技大会 400m自由形	女子個人	優勝 2連覇	難波 実夢
	800m自由形	女子個人	優勝	難波 実夢
	2022年度ジャパンパラ水泳競技大会 400m自由形	男子個人	優勝	南井 瑛翔
	100m自由形	男子個人	日本新記録 優勝	南井 瑛翔
	50m自由形	男子個人	日本新記録 優勝	南井 瑛翔
	100mバタフライ	男子個人	アジア新記録 優勝	南井 瑛翔
	第53回東京スイミングセンター優秀選手招待水泳競技大会 400m自由形	男子個人	優勝	黒川 紫唯
	800m自由形	男子個人	優勝	黒川 紫唯
	400m個人メドレー	女子個人	優勝	谷川 亜華
	1500m自由形	女子個人	優勝	谷川 亜華
	第39回日本パラ水泳競技大会選手権大会 200m個人メドレー	男子個人	大会新 優勝	南井 瑛翔
	50mバタフライ	男子個人	アジア新 優勝	南井 瑛翔
	100mバタフライ	男子個人	優勝	南井 瑛翔
スキー競技部	第37回全日本学生チャンピオンスキー大会 スラローム	男子個人	優勝	大津 歩夢
	第37回全日本学生アルペンチャンピオン大会 スーパー大回転	男子個人	優勝	高山 慎太
相撲部	第47回全国学生相撲個人体重別選手権大会 135kg以上級	男子個人	優勝	山崎 勝磨
	100kg未満級	男子個人	優勝	八嶋 凱登
洋弓部	第19回アジア競技大会最終選考会	女子個人	優勝 アジア大会出場決定	野田 紗月
	第57回全日本学生アーチェリー女子王座決定戦	女子団体	2年連続17回目優勝	
	2022年度 SUMMER SHOOT	女子団体	近大女子Aチーム優勝	
	第64回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会	女子個人		野田 紗月
キー競技部 無機部 洋円部 ニュー・ランポリン	第9回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会	男子個人	優勝	西岡 隆成
	2022年度ワールドカップ第3戦 コインブラ大会	男子個人	優勝	西岡 隆成
	2022年度ワールドカップ第4戦 アサーロ大会	男子個人	優勝	西岡 隆成
	第59回全日本トランポリン競技選手権大会	男子個人	優勝 3連覇	西岡 隆成

在学生・卒業生のオリンピック・パラリンピック出場者および記録一覧

クラブ名	開催年	開催地							記録	選手名
空手道部	令和3年(2021年)	東京	オリンピック	空手			組手	75kg被	5位.	西村 拳
式野球部	平成4年 (1992年)	パルセロナ	オリンピック	野球	Name and Address of the Control of t	男子		VI 2022 W X 202	銅メダル	十河 章浩
上競技部	昭和59年(1984年)	ロサンゼルス	オリンピック	水泳	競泳		パタフライ	100m	14位	伊勢 多恵美
	昭和63年 (1988年)	ソウル	オリンピック	水泳	競泳		パタフライ	100m	出場	田中 穂徳
	WOLLOWING CO.	100		水泳	競泳		背泳ぎ	100m	12位	丸山 繋守
				水泳	競泳		背泳ぎ	200m	出場	丸山 繋守
				水泳	競泳		自由形	1500m	出場	加藤 真志
	平成4年 (1992年)	パルセロナ	オリンピック	水泳	競泳		自由形	400m	出場	加藤 真志
	Manager Scotter of			水泳	競泳		自由形	1500m	出場	加藤 真志
	平成8年 (1996年)	アトランタ	オリンピック	水泳	競泳		自由形	400m	出場	安井 久登
	MUSSELL MASSES CO.	81 XX C	5500 05001	水泳	競泳		自由形	1500m	出場	安井 久登
				水泳	競泳	男子	背泳ぎ	200m	9位	堀井 利有司
	平成12年(2000年)	シドニー	オリンピック	水泳	競泳	男子	パタフライ	100m	5位	山本 貴司
	Water of the Water	8.0		水泳	競泳		パタフライ	200m	9位	山本 貴司
				水泳	競泳	女子	背泳ぎ	200m	銅メダル	中尾 美樹
				水泳	競泳	女子	パタフライ	200m	7位	中西 悠子
	平成16年(2004年)	アテネ	オリンピック	水泳	競泳	男子	自由形	100m	26位	奥村 幸大
	G 20 E 6 DE			水泳	競泳	男子	自由形	200m	10位	奥村 幸大
				水泳	競泳	男子	terranalis seem	4 700	Cost a seco	山本 貴司
				水泳	競泳	男子	メドレーリレー	4×100m	銅メダル	奥村 幸大
				水泳	競泳	男子	パタフライ	200m	銀メダル	山本 貴司
				水泳	競泳		パタフライ	100m	9位	山本 貴司
				水泳	競泳		背泳ぎ	200m	8位.	寺川 綾
				水泳	競泳		パタフライ	200m	銅メダル	中西 悠子
				水泳	競泳		パタフライ	100m	13位	中西 悠子
	平成20年 (2008年)	北京	オリンピック	水泳	競泳		背泳ぎ	200m	5位.	入江 陵介
	TOWN TO A TOWN TO	10001	100 CO (40 CO)	水泳	競泳		自由形	200m	7位	奥村 幸大
				水泳	競泳	里子	リレー	4×100m	14位	奥村 幸大
				水泳	競泳		フリーリレー	4×200m	7位	奥村 幸大
				水泳	競泳		パタフライ	100m	18位	中西悠子
				水泳	競泳		バタフライ	200m	5位	中西 悠子
				水泳	競泳		リレー	4×100m	9位	山口美咲
				水泳	競泳		りレー	4×100m 4×200m	7位	山口美咲
	平成24年〈2012年〉	2018/18/20	オリンピック				背泳ぎ	100m	銅メダル	入江 陵介
	十八五十 (2012年)	HALA	オックピック	水泳	競泳		背泳ぎ		銀メダル	
				水泳	競泳			200m		The second of th
				水泳	競泳		メドレーリレー	4×100m	銀メダル	入江 陵介
				水泳	競泳		リレー	4×200m	出場	外館祥
				水泳	競泳		背泳ぎ	100m	銅メダル	寺川 綾
	Of deaple (parate)	45.7	1.11 2.12 4.	水泳	競泳		メドレーリレー	4×100m	銅メダル	寺川 綾
	平成28年(2016年)	93	オリンピック	水泳	競泳		背泳ぎ	100m	7位	入江 陵介
				水泳	競泳		背泳ぎ	200m	8位	入江 陵介
		N# 11 White	水泳	競泳		メドレーリレー	4×100m	5位	入江 陵介	
			水泳	競泳		リレー	4×100m	8位	山口美咲	
			パラリンピック	水泳	競泳		平泳ぎSB9	100m	出場	一ノ瀬 メイ
				水泳	競泳		個人メドレーSM9	200m	出場	一ノ瀬 メイ
				水泳	競泳		自由形S9	100m	出場	一ノ瀬 メイ
				水泳	競泳		自由形S9	50m	出場	一ノ瀬 メイ
				水泳	競泳	女子	バタフライS9	100m	出場	一ノ摦 メイ
				水泳	競泳	女子	自由形リレー	4×100m	7位.	一ノ瀬 メイ
				3,180,000.55	300 Sec. 1		34ポイント		0.0000	
				水泳	競泳	1000	背泳ぎ59	100m	出場	一ノ瀬 メイ
				水泳	競泳	女子	メドレーリレー 34ポイント	4×100m	8位	一ノ瀬 メイ
	令和3年 (2021年)	東京	オリンピック	水泳	アーティスティック スイミング					福村 寿華
				水泳	アーティスティック					木島 萌香
				水泳	スイミング アーティスティック	女子	チーム	テクニカルルーティン	4位	安永 真白
				PARTIES.	スイミング	e.				Accesses accesses
				水泳	スイミング					京極 おきな
				水泳	スイミング	P				福村 寿華
				水泳	スイミング	女子	チーム	フリールーティン	4位	木島 萌香
				水泳	アーティスティックスイミング	CONFEET	un 6503			安永 真白
				水泳	アーティスティックスイミング	m	186 12 Av			京極 おきな
				水泳	競泳		背泳ぎ	100m	9位	入江 陵介
				水泳	競泳		背泳ぎ	200m	7位	入江 陵介
				水泳	競泳		メドレーリレー	4×100m	6位	入江 陵介
				水泳	競泳		フリーリレー	4×200m	9位	増田 葵
				水泳	競泳		個人メドレー	400m	11位	井狩 裕貴
				水泳	競泳		自由形	400m	20位	難波 実夢
				水泳	競泳		自由形	800m	17位	難波 実夢
				水泳	飛込		高飛込	10m	25位	西田 玲雄
			10 mm 12 m 12 m	水泳	飛込	女子	板飛込	3m	5位	宮本 葉月
			パラリンピック	水泳	競泳	男子	自由形 (運動機能障害S10)	100m	17位	南井 瑛瑚
				水泳	競泳	男子	バタフライ (運動機能障害S10)	100m	10位	南井 瑛翔
				水泳	競泳	男子	メドレーリレー (運動機能障害)	400m	7位	南井 瑛翔
		gom brown //			- Annie Constitution of the Constitution of th	101 14			D1 Hr	AR AN -141-
一競技部	昭和63年 (1988年)	カルガリー	オリンピック	スキー	アルペンスキー	男士	複合		21位	熊谷 克仁
一競技部	昭和63年(1988年)	カルガリー	オリンピック	スキースキー	アルベンスキー		複合 滑降		34位	熊谷 克仁
一競技部	昭和63年(1988年)	カルガリー	オリンピック	and the same of th		男子				
一競技部	昭和63年(1988年)	カルガリー	オリンピック	スキー	アルベンスキー	男子 男子	滑降		34位.	熊谷 克仁

クラブ名	開催年	開催地				種			記録		選手名
キー競技部	昭和63年 (1988年)	カルガリー	オリンピック	スキー	クロスカントリー	男子		50km	42位	江川	
	Thib (Ar (1000Ar)	W. C. of 170	オリンピック	スキー	クロスカントリー		リレー	4×10km	14位	江川	淳
	平成4年(1992年)	アルベールゼル	オリンピック	スキー	アルベンスキー		複合		15位.	木村	
				スキー	アルペンスキー		スーパー大回転		33位	木村	
			Charles and Charles	スキー	アルペンスキー		大回転		21位	木村	
	平成6年 (1994年)	リレハンメル	オリンピック	スキー	アルベンスキー		複合		出場	木村	
				スキー	アルペンスキー		スーパー大回転回転		33位	木村	
				スキー	アルペンスキー		大回転		26位	木村	
				スキー	ノルディック複合	男子			19位	古川	純一
	平成10年(1998年)	長野	オリンピック	スキー	アルペンスキー		回転		13位	木村	
				スキー	アルペンスキーノルディック複合	男子	大回転		25位	古川	公宣 純一
	平成14年 (2002年)	ソルトレイク	オリンピック	スキー	アルペンスキー		回転		19位	木村	
		シティ		スキー	アルペンスキー	男子	大回転		37位.	木村	公宣
	平成18年(2006年)	トリノ	オリンピック	スキー	クロスカントリー		スプリント		26位	恩田	
				スキー	クロスカントリー		チームスプリントスプリント		12位	恩田駒村	
				スキー	クロスカントリー	男子		50km	59位	胸村	
				スキー	クロスカントリー		パシュート	SO23III	出場	胸村	
				スキー	ノルディック複合		ノーマルヒル	ジャンプ+クロス	43位	北村	
				27	2787 0 22 NG	22.1	7 170 670	カントリー15km	710111	-11-12	快
				スキー	ノルディック複合	男子	ラージヒル団体	ジャンプ+クロス カントリー (4×5km)	6位	北村	隆
				スキー	パイアスロン	男子		IOkm	64位	蛯沢	大輔
				スキー	バイアスロン		スプリント	10km	49位	笠原	
				スキー	パイアスロン	男子		20km	68位	笠原	
				スキー	バイアスロン		パシュート	12.5km	52位	笠原	
	平成22年 (2010年)	182/4-18-	オリンピック	スキー	パイアスロンクロスカントリー		リレー スプリント	4×7.5m	12位	笠原 恩田	
	TRAZZ4 (20104)	1329-13-	4 92 699	スキー	クロスカントリー		チームスプリント		13位	恩田	
				フリースタイル		男子	7 21717 77 1		29位	澈澤	out the con-
		- Williams		スキー		7.0					
	平成26年(2014年)	ソチ	オリンピック	スキー	クロスカントリー		スプリント		45位	思田	
卓球部	昭和63年 (1988年)	37 P 8.	オリンピック	スキー 卓球	クロスカントリー		チームスプリント シングルス		7位 出場	恩田	祐一 義仁
十小山	MT11034- (13004-)	2.5%	292679	卓球			シングルス		出場		載治
				卓球					1-1:00	宮崎	
				卓球			ダブルス		出場	小野	
	昭和47年(1972年)	ミュンヘン	オリンピック	フェンシング	フルーレ	男子	団体		6位.	阊山	詩郎
ドクシング部	昭和39年 (1964年)	東京	オリンピック	ボクシング		男子		ウエルター級	準々決勝 敗退	浜田	吉次郎
	昭和43年(1968年)	メキシコシティ	オリンピック	ボクシング		男子		バンタム級	領メダル	森岡	栄治
	-H III 10 (12000) /		78 M. F. (78 M. F.)	ボクシング		男子		ライトフライ級	出場	渡部	
200	昭和47年(1972年)	ミュンヘン	オリンピック	ボクシング		男子		ライトウエルター級	出場	篠原	
洋弓部	平成4年 (1992年)	パルセロナ	オリンピック	アーチェリー			個人		47位	於久	
				アーチェリー		男子	個人		61位		清一 直人
				アーチェリー		男子	団体		15位	於久西川	
				アーチェリー		女子	個人		48位	藤田	
				アーチェリー			団体		15位	藤田	玲子
	平成12年(2000年)	シドニー	オリンピック	アーチェリー			個人		42位	演野	
				アーチェリー			個人		15位		雅文
				アーチェリー		男子	団体		14位2		裕二 雅文
				アーチェリー		1000	個人	_	40位		真弓
				アーチェリー		女子	個人		5位		紗代子
	平成16年(2004年)	アテネ	オリンピック	アーチェリー			個人	_	37位		裕二
				アーチェリー		男子	個人	_	22位		高晴
				アーチェリー		男子	団体		8位		高晴裕二
				アーチェリー		女子	個人		26位		杪 代子
				アーチェリー		女子	個人		63位	河崎	由加里
				アーチェリー		女子	個人		28位		紗耶未
				アーチェリー		J>	tale.		1464		紗代子
				アーチェリー		女士	団体		14位		由加里 紗耶未
	平成20年 (2008年)	北京	オリンピック	アーチェリー		男子	個人		33位		高晴
	1 2000-1-7	1000		アーチェリー			個人		6位		龍一
				アーチェリー			個人		29位		(北島) 紗代
				アーチェリー		女子	団体		準々決勝	川内	(北畠) 紗代
	平成24年 (2012年)	ロンドン	オリンピック	アーチェリー			個人		製メダル 銀メダル		高晴
	(ZUIZ#)	es ts	4 74 670	アーチェリー			個人		出場		栄樹
				アーチェリー					Water State Co.		栄樹
				アーチェリー		労士	団体		6位	古川	高晴
				アーチェリー	(女子	団体		銅メダル		美貴
				アーチェリー							香緒里
				アーチェリー			個人		出場出場		美貴 香緒里
	平成28年 (2016年)	11/3	オリンピック	アーチェリー			個人		8位		高晴
	, MADO T (2010-T)	25.0%	* * * - * *	アーチェリー			団体		8位		香緒里
				アーチェリー			個人		ベスト32		
	令和3年(2021年)	東京	オリンピック	アーチェリー			個人	_	銅メダル	古川	高晴
				アーチェリー	r.		団体		銅メダル		高晴
		1		アーチェリー			個人		17位	山内	
				HP 17					In fine	p Laptor	407
				アーチェリー			団体 海合団体		5位	山内	
ヨット部	平成4年(1992年)	パルセロナ	オリンピック	アーチェリー アーチェリー セーリング			混合団体	国際470級	9位	山内	

国体戦績

いちご一会とちぎ国体 第77回国民体育大会出場選手・大会結果一覧 【冬季大会】スキー競技/令和4年2月17日(木)~20日(日) 【本 大 会】令和4年10月1日(土)~10月11日(火) 水泳競技/令和4年9月10日(土)~9月19日(月)

クラブ名	氏名			都道府県	性别	個人		団体	
空手道部	加藤 拓	経営	4	秋田県	男	個人組手中量級	出場	団体組手	出
	森 浩人	経営	4	福井県	男	個人組手中量級	出場	団体組手	出
	野口 暖日	経営	4	東京都	女	個人組手	出場	団体組手	21
	安達 志保	経営	4	大分県	女	個人組手	出場	団体組手	出
	中村 虎太郎	経営	3	大阪府	男	個人組手中量級	5位	団体組手	出
	伊東 大希	経営	3	福井県	男	個人組手軽量級	5位	団体組手	出
	赤曾部 瑞生	経営	2	大阪府	男	個人組手重量級	出場	団体組手	出
	五十嵐 剛生	経営	2	山梨県	男	個人組手重量級	出場	団体組手	出
	比嘉 桃子	経営	2	沖縄県	女	個人組手	5位	団体組手	出
	岩崎 結衣	経営	2	埼玉県	女	個人組手	出場	団体組手	出
	中野 紘志朗	経営	1	京都府	男	個人組手軽量級	5位	团体組手	51
	高橋 選音	経営	1	大分県	男	個人組手軽量級	出場	団体組手	Hs.
	中川 愛翔	経営	1	兵庫県	男	個人組手中量級	出場	団体組手	出
剣道部	熊澤 誠人	法	4	三重県	男				出
	岡本 遠弥	法	3	広島県	男				出
硬式庭球部	田口 涼太郎	経営	4	大分県	男				5(
	河野 甲斐	経営	4	石川県	男				出
	中屋敷 勇人	経営	4	沖縄県	男				At .
	藤井 悠人	経営	2	広島県	男				出
ゴルフ部	小野 貴之	経営	3	兵庫県	男	個人	出場	団体	出
	龟井 康生	経営	3	和歌山県	男	個人	出場	団体	出
	田村 泰治	経営	3	京都府	男	個人	出場	団体	出
	永田 加奈恵	経営	3	奈良県	女	個人	出場	団体	ш:
柔道部	吉峰 英母絵	経営	4	大阪府	女		出場	NECO.	35.00
	田中 優希	経営	3	兵庫県	女		出場		
重量挙部	下山 唯一	法	4	滋賀県	男	61kg級 スナッチ7位・ジャーク9位	St文		
水上競技部	羽岡 草太	経営	3	大阪府	男	50m自由形	出場		
-11-11-06-1X-10-	3019 4-24	- FE 13	-	748411	24	100m自由形	出場		
	木本	経営	3	大阪府	男	200m個人メドレー	出場		
					100m自由形	出場			
	渡邊 天馬	経営	2	茨城県	男	400m自由形	7位		
						Francisco Contra de Contra	出場		
	塚本 康介	経営	4	兵庫県	男	100m自由形 100mバタフライ			
	eet on Wishie	672 ans		ala eta ete	. mt		出場		
	黒川 紫唯	経営	2	大阪府	男	400m自由形	4位		
	井狩 裕貴	経営	4	岡山県	男	400m自由形	6位		
	Walls shear	dry par	10	gt. okuyes	CEP .	200m 個人メドレー	7位		
	菖池 竜輝 四四 表上	経営	4	兵庫県	男	400m自由形	出場		
	岡田 幸大	経営	4	岡山県	男	100m背泳ぎ	出場		
	大日向 海斗	経営	1	北海道	男	100m平泳ぎ	出場		
	森本 哲平	経営	2	奈良県	男	100mパタフライ	出場		
	難波 実夢	難波 実夢 経営 2 奈良県		女	100m自由形	出場			
	Mac - sowazzaone	XHOVEHOO	-	2000 A 1000 A 10	200	400m自由形	優勝		
	谷川 亜華葉	経営	1	大阪府	女	400m自由形	出場		
	松宮 真衣	経営	4	大阪府	女	100m背泳ぎ	出場		
	岡田 侑奈	経営	3	兵庫県	女	100m平泳ぎ	8位		

クラブ名		氏名			都道府県	性別	個人		团件	
水上競技部	松木	琴美	経営	3	高知県	女	100m平泳ぎ	出場		
	水野	美鈴	経営	4	静岡県	女	100m平泳ぎ	出場		
	橋本	结衣	経営	2	奈良県	女	100m平泳ぎ	出場		
スキー競技部	森田	智也	経営	4	石川県	男	大回転	出場		
	俵山	哲多	経営	3	新潟県	男	大回転	出場	1	
	宮澤	昂大	経営	3	愛知県	男	大回転	出場		
	長崎	歩	経営	2	新潟県	男	大回転	出場		
相撲部	藤澤	詩音	経営	4	富山県	男		4位		出場
	久國	銀治	経営	4	大阪府	男				出場
	三田	大生	経営	3	栃木県	男		5位		出場
	山崎	勝磨	経営	3	青森県	男		出場		出場
	富田	惠伍	経営	3	兵庫県	男		(10000193		出場
ソフトテニス部	松原	幹	経営	3	香川県	男		出場		122000
トライアスロン部	黒木	李紅	経営	2	宮崎県	女		出場		
トランポリン	西岡	MARKE SAN	法	1	大阪府	男		優勝		
ベスケットボール部	米澤	-5713/91095	経営	4	鹿児島県	男				5位
	浜子	1387 CM	経営	3	富山県	男				5依
パレーボール部	小碟	DEMOSS:	経営	4	大阪府	男				出場
	江口	ECRECATION OF THE PROPERTY OF	経営	4	大阪府	93				出場
	本多		経営	4	大阪府	男				出場
		陸翔	経営	3	大阪府	男			1	出場
	中西	Same S	経営	3	大阪府	男				出場
	丸尾	DESTATE OF	経営	3	大阪府	男				出場
	東影	(Marie)	経営	3	大阪府	93				出場
	藤川		経営	2	大阪府	男				出場
	北村	1,4000-0.	経営	2	大阪府	男				出場
	荒木	-175	経営	2	大阪府	男				出場
	安田	ATTIVACE COS	経営	2	大阪府	男				出場
	久保日	Car Mark	経営	1	大阪府	男				出場
ボクシング部	大峯		総合社会	4	大阪府	男	ライトヘビー級 (81kg)	出場		112-99
47 7 2 7 DB	中村		経営	3	香川県	男		出場		
洋弓部	野田	SEAT.	経営		福岡県		フライ級 (52kg) 個人	6位	団体	出場
行力即	0.698	COUNTER:	経営	3	WORNINGSON	女田	個人	6位	団体	7位
	大泉 藤井	SERVICES SERVICES	Assessment		北海道	男	個人	出場	団体	6位
			経営	3	山口県	男				
	川内		経営	3	福岡県	男	個人	出場出場	団体	出場
	Lo	要奈	経営	3	埼玉県	女	207	5	団体	4位
	谷岡	Valuesas	経営	3	兵庫県	女	個人	出場	団体	出場
	宫下	United West	経営	2	福岡県	男	個人	出場	団体	出場
	平林		経営	2	東京都	男	個人	6位	団体	3位
	星野		経営	2	山形県	女	個人	出場	団体	2位
	舟橋		経営	1	愛知県	男	個人	出場	団体	優勝
	原口	MARKAGAN MARKAGAN	経営	1	福岡県	男	個人 arr t	出場	団体	出場
	100000	過真	経営	1	富山県	男	個人	出場	団体	出場
	宮田		経営	1	熊本県	男	個人	出場	団体	8位
	真柄		経営	1	福井県	女	個人	出場	団体	7位
	末松		経営	1	大分県	女	個人	出場	団体	3位
陸上競技部	馬出	晟冶	経営	4	香川県	男	300m	出場	4×100mリレー	出場
レスリング部	胸井	大輝	法	3	大阪府	男	フリースタイル57kg	出場		

クラブ学生のキャリア支援

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、中止していた東大阪キャンパスの体育会47クラブ所属の3年生を対象に就職に係るキャリア形成の一環として「プレゼンテーションによる就職対策」を3年ぶりに実施しました。

クラブ活動により、就職活動時間が限られるため、短時間で効果的な支援、就職活動における面接をイメージしてプレゼンテーション能力アップを目指します。すべて個人指導です。

研修内容

■第1回(講義、記入作業)

プレゼンテーションハンドブックを確認しながら、プレゼンテーション 用スライド作成についての講義。

■宿題(自習)プレゼンテーション計画表からスライドを作成

■第2回(実技訓練)

作成したスライドを用いてプレゼンテーション実施。 講師と受講学生による評価・指摘。

ビデオによる自己分析を行い、これをもとにスライドを修正。

■宿題(自習)ハンドブックを確認しながらスライドを修正

■第3回(実技訓練)

訂正したスライドで再度プレゼンテーションを実施。 講師と受講学生による評価・指摘を受け、再度ビデオによる確認、 自己分析。



講師 弘(わただ ひろむ) 一元近畿大学経営学部教授





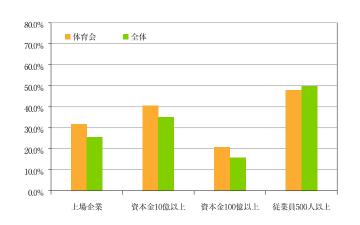
参加した学生のプレゼンテーション能力は劇的に向上し、 自信を持って就職活動に臨んでいます。

民間企業就職者データ

卒業生のうち、民間企業に就職をした学生のデータ

対 象	所属等	上場企業	資本金 10億以上	資本金 100億円以上	従業員 500人以上
令和3年度	体育会	31.8%	40.6%	20.8%	48.1%
▽和3平度 卒業生	全体	25.6%	35.1%	15.7%	49.9%

※資料出所:近畿大学キャリアセンター



〈WEBサイトの紹介〉

■ スポーツ振興センター

平成27年4月に発足し、

平成28年ホームページを開設しました。

https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/sports-center/



スポーツ振興センター

スポーツ振興センターからのお知らせ。

Facebook最新情報



スポーツ振興センターについて。

近畿大学スポーツ振聞センターは、2020年東京オリンピック・バラリンピック機技大会出場およびメダル獲得に向けて、重点 像化無之クラブのみならず、体育会学生公配会団体を対象に、「指導体験の充実」、「検技の支援」、「推奨車車の整備」を 3つの柱として、平成27年4月に記念金飾内に設備されました。職員は事務職員に能え、課外活動部門・各性職員を配置し、字 着中収録の支援を含む間接のみに借らないアスリートの学生活動全級の支援を実施するとともに、大学スポーツ界活性化への 異似や社会異似、国際交流を積極的に推進します。また、15の学部を有する総合大学ならてはの試みとして、全学の軟造員 が、その専門分野から体育会アスリートを支援する(近大アスリート支援プロジェクト)を実施します。

教育・育成の面では、各団体の指導者とともに、体験会所属学生のあるべき姿を規定した「近最大学体育会スポーツ原草」に

スポーツ振真担当理事ごおいさつ . 近畿大学体育会スポーツ医草 アクセス・施設紹介

■ キンスポtwitter(近大スポーツ編集部)

Twitter 🔰



@kindai sports

https://twitter.com/kindai_sports







https://www.kindai.ac.jp/

発行 近畿大学学生部/スポーツ振興センター 発行日 2023年1月20日